「電子カルテを導入しないリスクとは？」～実体験から紐解く、病院の働き方と経営を変えるDXの土台～

於：多摩未来メッセ

令和8年９月７日　18時

医療法人財団　利定会　大久野病院　理事長　進藤晃

Copyright (C) 2026 医療法人財団　利定会　All Rights Reserved.

利定会　概要

- 昭和5年創業　平成11年設立

- 大久野病院　病床数　158床
  - 回復期リハビリ病棟　　1病棟　50床
  - 医療療養病棟　　1病棟　50床
  - 介護医療院　　1病棟　58床
    - 西多摩地域リハビリ支援　高次脳機能障害者支援　センター

- 在宅事業
  - 進藤医院
    - 訪問看護ステーション
    - 居宅介護支援事業所
    - 看護小規模多機能「藤の華」
  - 青梅市地域包括支援センター「すみえ」
- 総職員数　約300名



都心部から電車で1時間
人口　40万人
療養型が多い地域

Copyright (C) 2026 医療法人財団　利定会　All Rights Reserved.

今後の慢性期医療
～西多摩からのメッセージ～

- 西多摩の現状
  - 高齢化率　30%以上　人口減少　40万→30万
  - 高齢者の救急　↑　しかし　入院は減っている　救急が介護救急か？
- 何が起きている
  - 在宅医療が充実　在宅希望が多い
  - しかし　十分な介護を受けていない　介護が破綻して救急へ
- 対策
  - 慢性期医療が　かかりつけ医機能も持つ 電子カルテ連携
  - 良質な慢性期医療　＝　デジタル化は避けて通れないだろう

Copyright (C) 2026 医療法人財団　利定会　All Rights Reserved.

医療 DX 用語の整理

- 介護ロボット・・・ロボット
- ICT（Information and Communication Technology 情報通信技術）
  - IT = Information Technology 情報技術
  - IoT = Internet of Things 物とインターネット
  - ICTの利用は、効率化するのか？
    - 情報共有に有用
    - 電子カルテ・・・記録のデジタル化 情報のIT化 IoT AI につながる基盤
- AI = artificial intelligence 人工知能 augmented intelligence 拡張知能
  - 勉強させないと機能しない
  - ITが自ら考えて答えを導く技術(生成AI) 過去の経験 相談相手
  - 介護領域・・・何が正しいのか 答えが無い

Copyright (C) 2026 医療法人財団 利定会 All Rights Reserved.

医療DX　2

- 介護ロボット　IoT　AI
  - 電子化　しないといずれも利用価値が低下する
  - 電子カルテがインフラである
    - AIによる要約
    - データ分析
- 「これは流行ではなく国の方向性」
    - 医療DX
    - 地域医療連携：情報共有
    - 効率化を図って人材不足へ対応する

Copyright (C) 2026 医療法人財団　利定会　All Rights Reserved.

電子カルテの印象

- 購入が高額　追加費用も高い
- 紙カルテに比べて使い勝手が悪い
- 他にLANを引く必要がある
- 高齢職員が入力できない　使い方がわからない　理解に時間が必要
- 停電時が心配　システム停止 サイバー攻撃が怖い
- 騙されそう
- 医療DXの意義やデジタル技術の導入に関するノウハウがない

「私も全部そう思っていました」

Copyright (C) 2026 医療法人財団　利定会　All Rights Reserved.

当院　電子カルテ導入時の課題

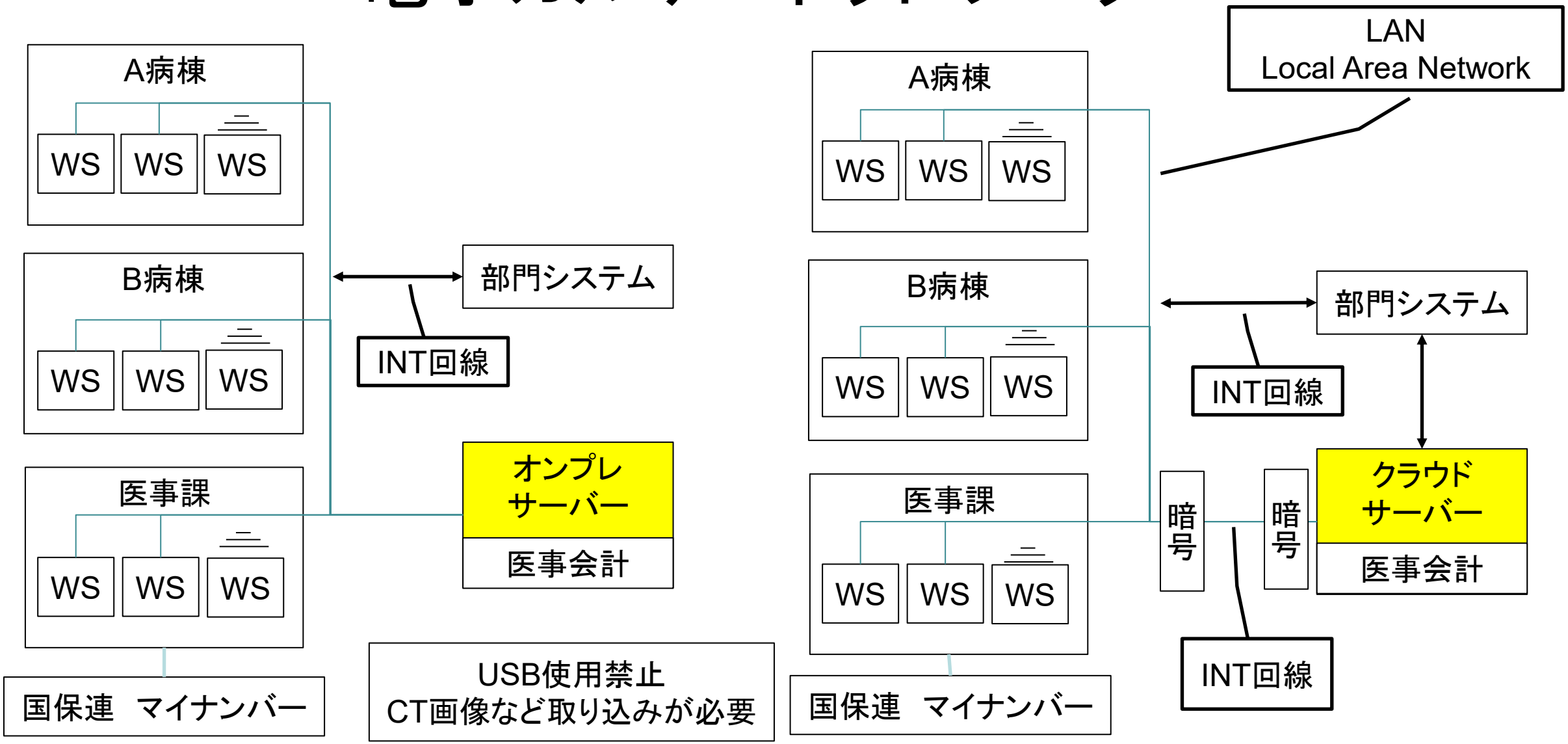
- 導入前の課題
  - どのメーカーがベストか？　費用の比較
  - 使い勝手を他院に聞く
  - 手順の変更
    - 指示の出し方
    - 物流の変更
- 電子カルテ導入
  - 何をどこに記入するのか　指示の出し方　受け方　物流
  - パソコンの入力ができない

Copyright (C) 2026 医療法人財団　利定会　All Rights Reserved.

大久野病院における電子カルテの使い方

Copyright (C) 2026 医療法人財団　利定会　All Rights Reserved.

電子カルテ　ネットワーク



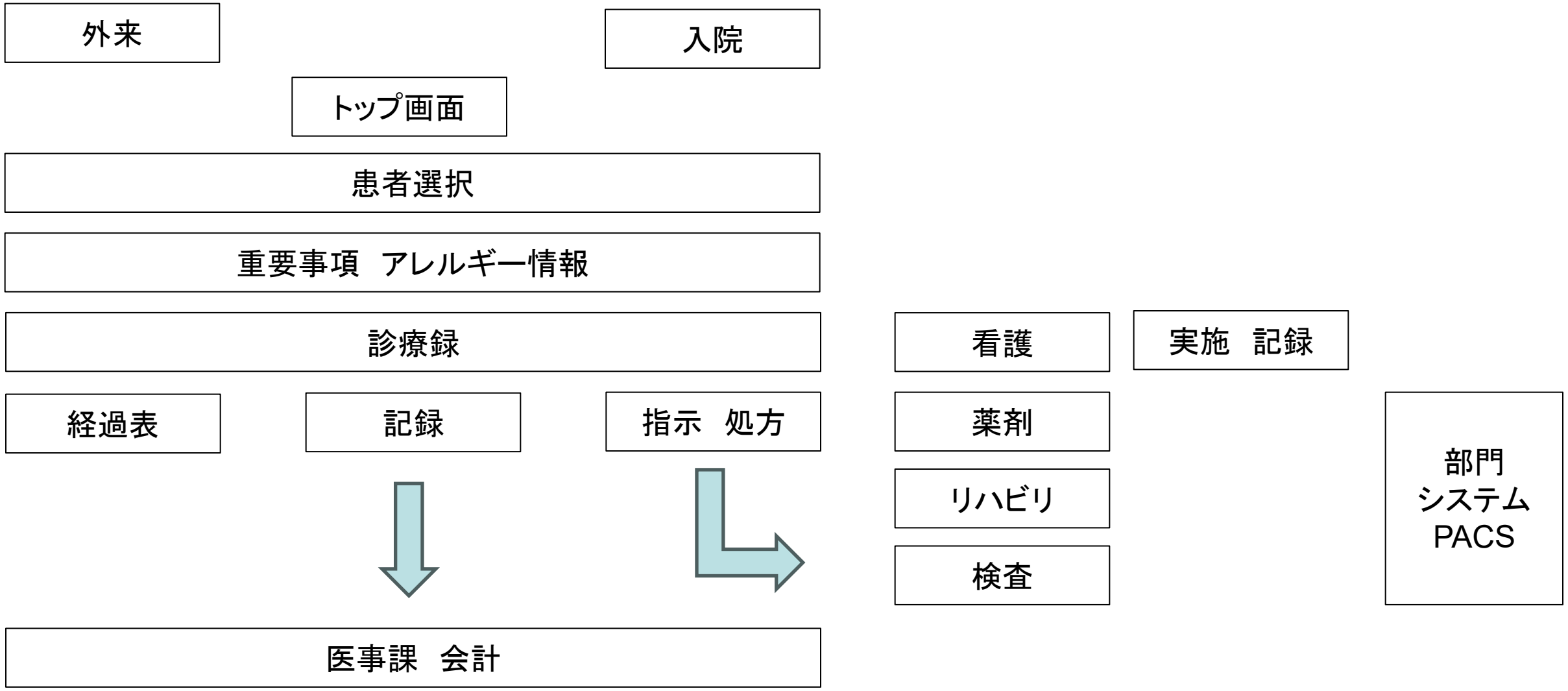
Copyright (C) 2026 医療法人財団　利定会　All Rights Reserved.

オンプレ（on-premises） クラウド（cloud）

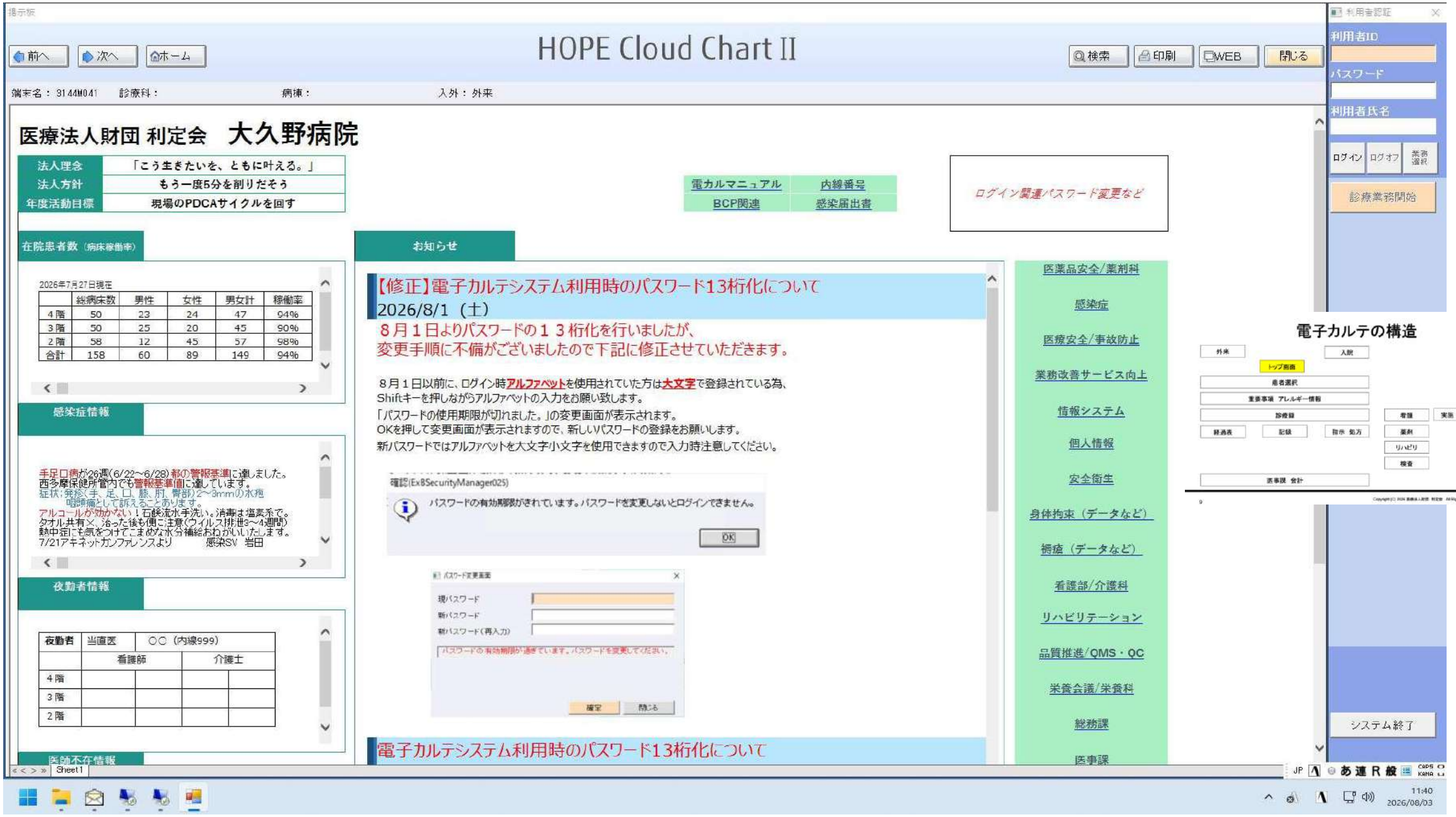
- 価格　ほぼ変わりない
  - 電子カルテの購入だけではない　LAN工事が別途必要
  - 付属品が沢山ある　徐々に購入か　一気に購入か
- 使い勝手　クラウドは反応が若干遅い
- サイバー攻撃　クラウドの方が安全
  - オンプレは囲われているので安全という考えは　神話
  - オンプレでも様々な外部のシステムと繋がねばならない

Copyright (C) 2026 医療法人財団　利定会　All Rights Reserved.

電子カルテの構造



Copyright (C) 2026 医療法人財団　利定会　All Rights Reserved.



Copyright (C) 2026 医療法人財団　利定会　All Rights Reserved.

トップ画面

理念

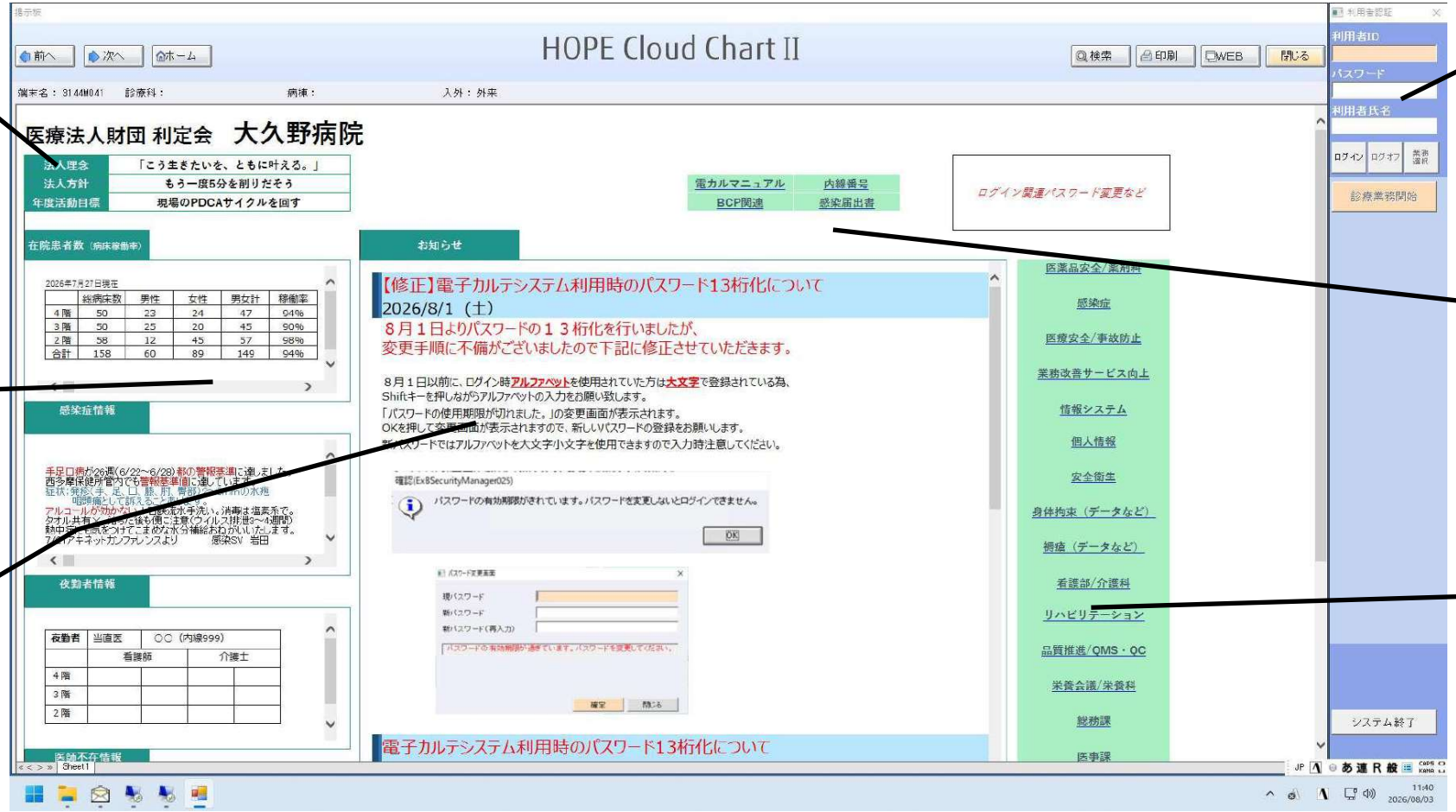
常に知らせたい情報

お知らせ

ID　パスワード
13桁以上

電子カルテ
マニュアル

委員会活動



Copyright (C) 2026 医療法人財団　利定会　All Rights Reserved.



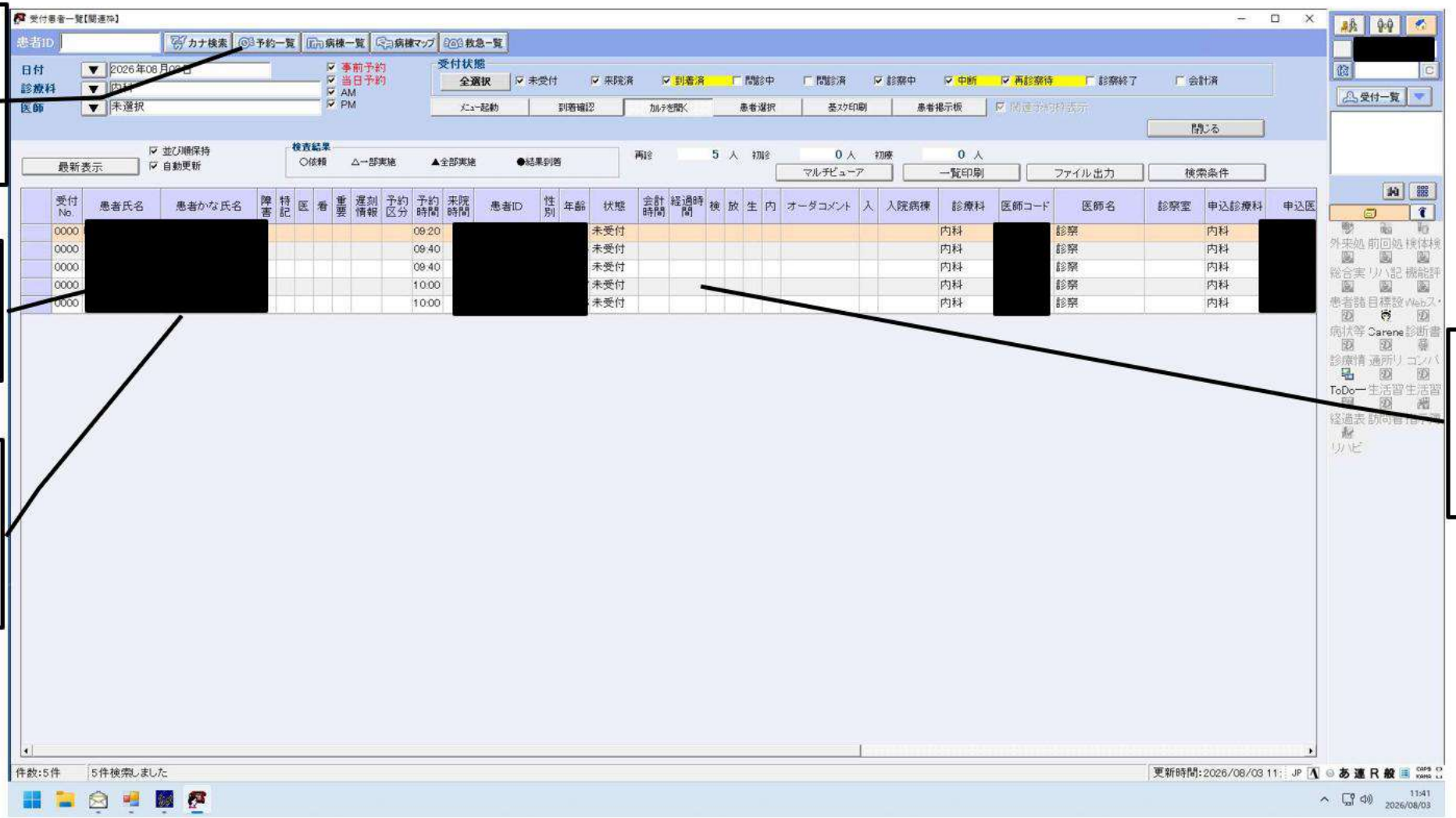
Copyright (C) 2026 医療法人財団　利定会　All Rights Reserved.

患者選択　外来

氡名や番号
受診した日付
で検索が可能

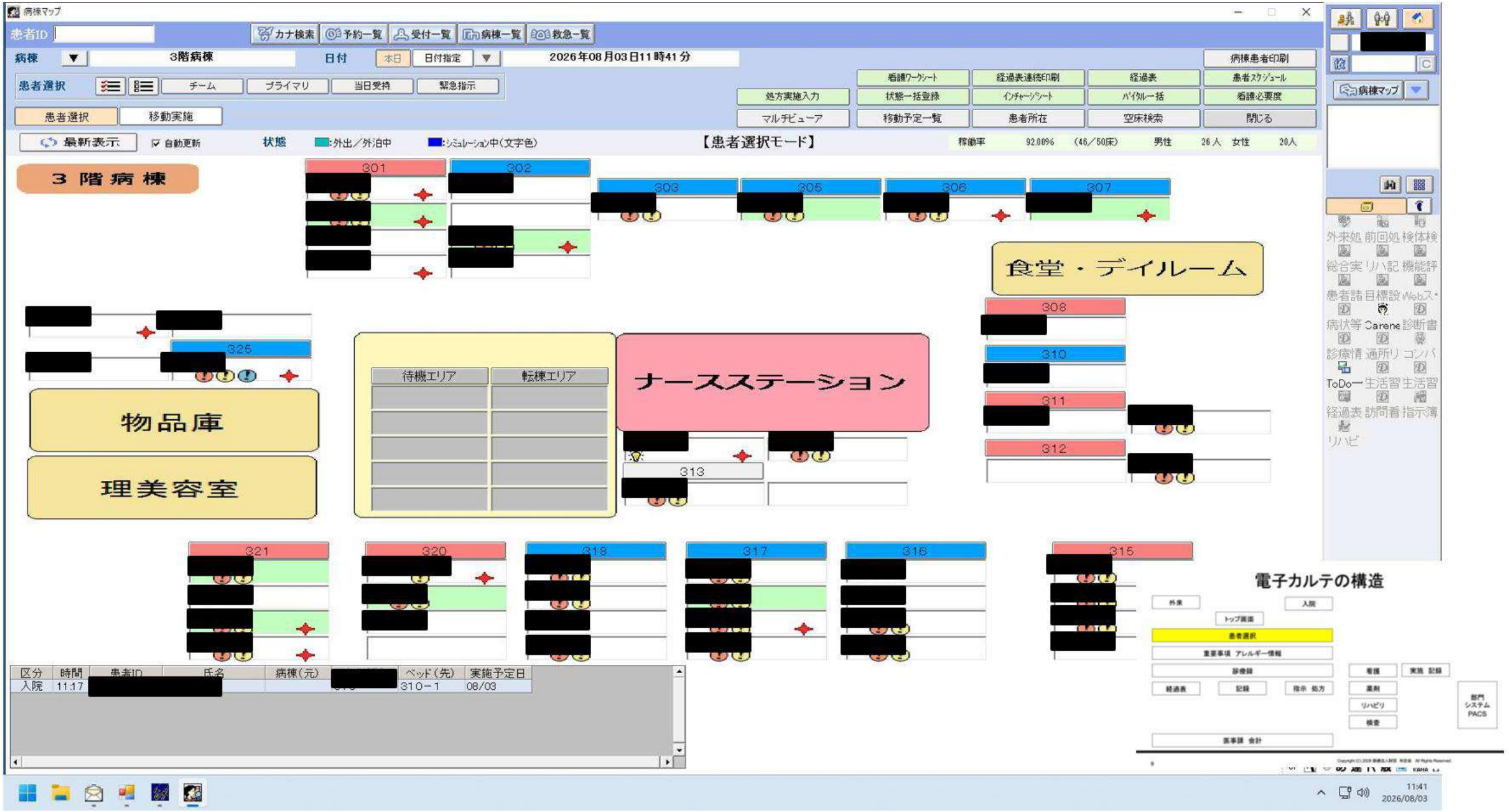
氡名から選択
クリックする

選択ミス
バーコードで
選択も可能

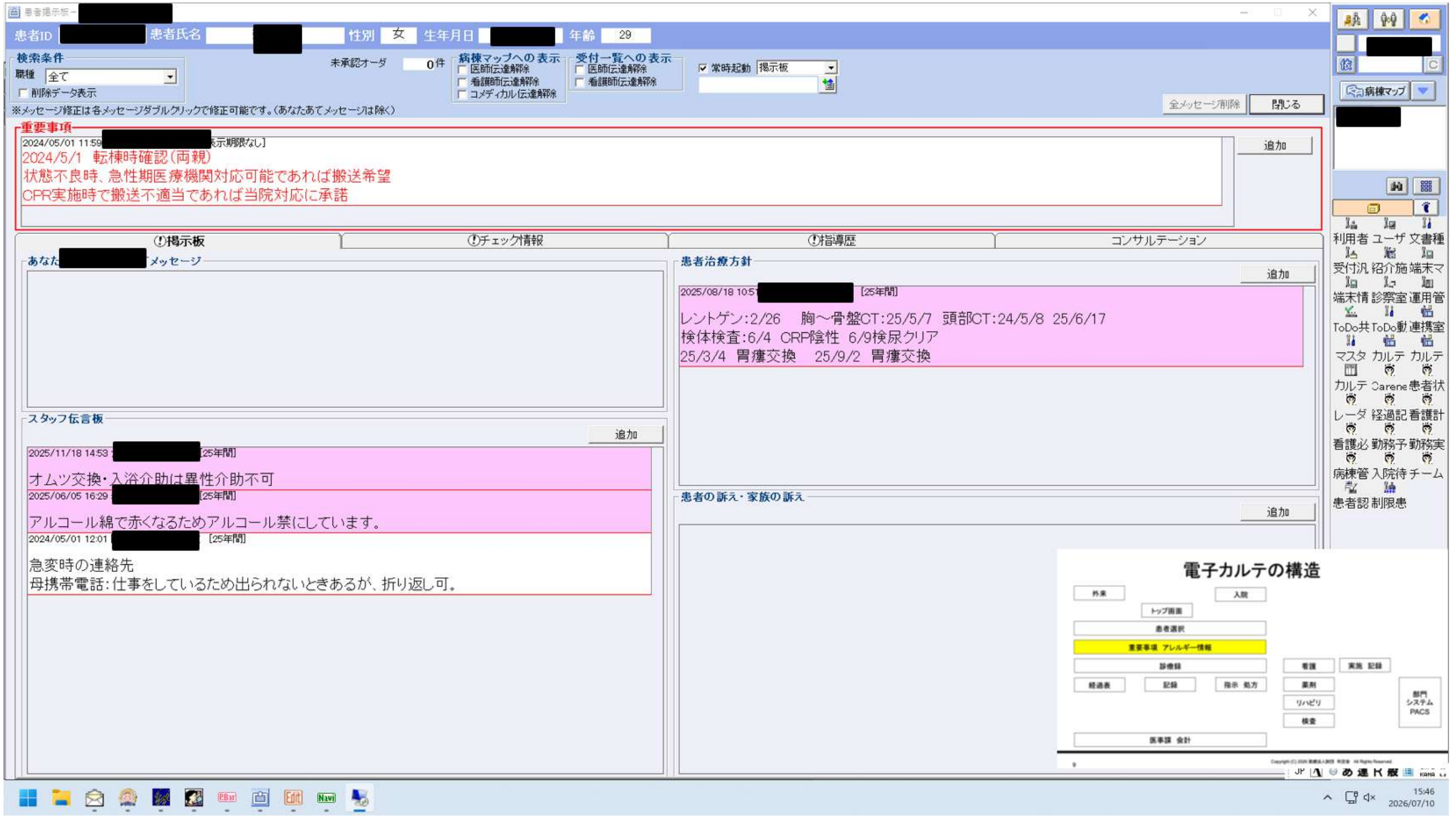


オーダーの進
行状況を確認
できる

Copyright (C) 2026 医療法人財団　利定会　All Rights Reserved.



Copyright (C) 2026 医療法人財団 利定会 All Rights Reserved.

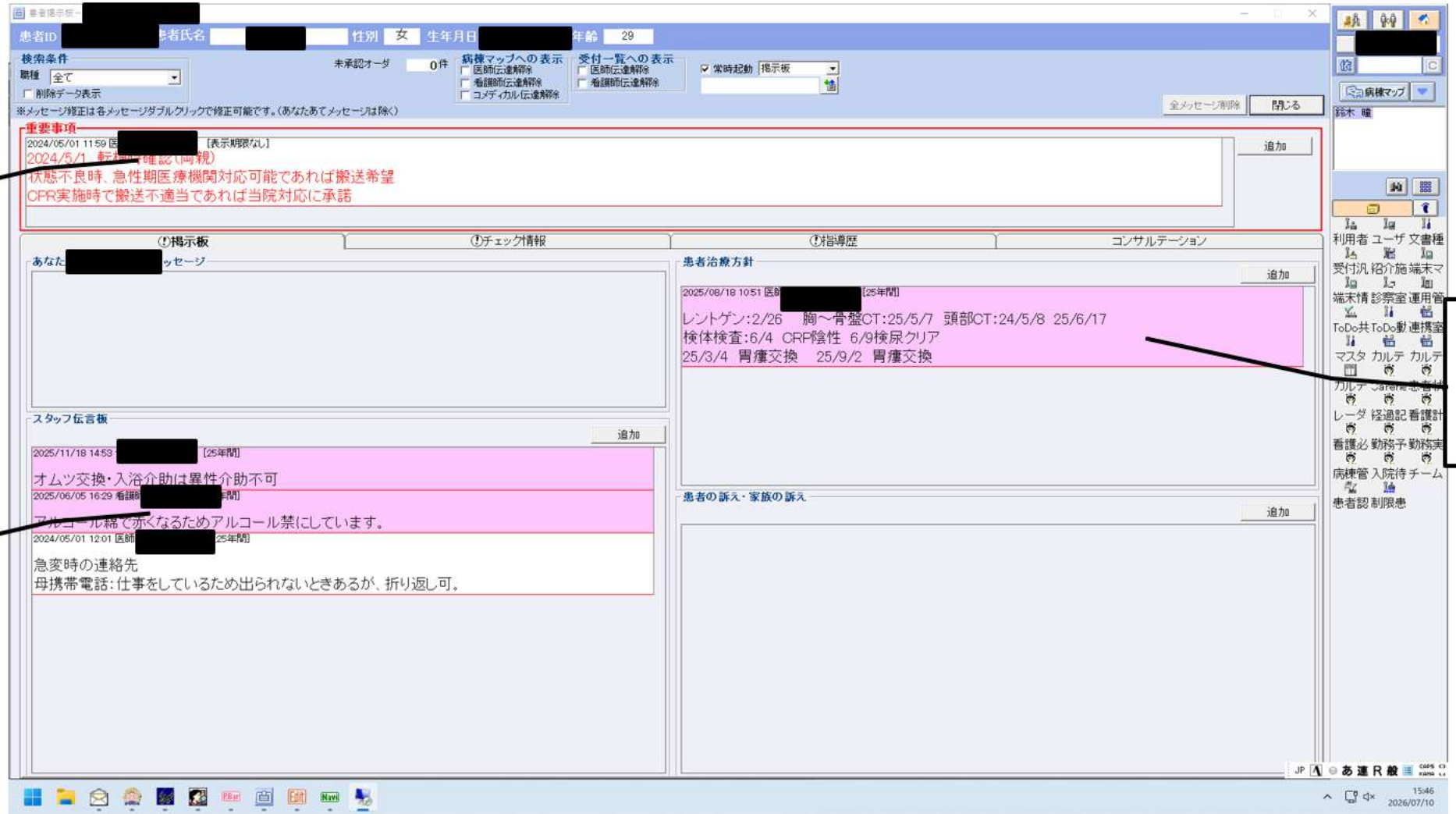


Copyright (C) 2026 医療法人財団 利定会 All Rights Reserved.

患者　重要事項

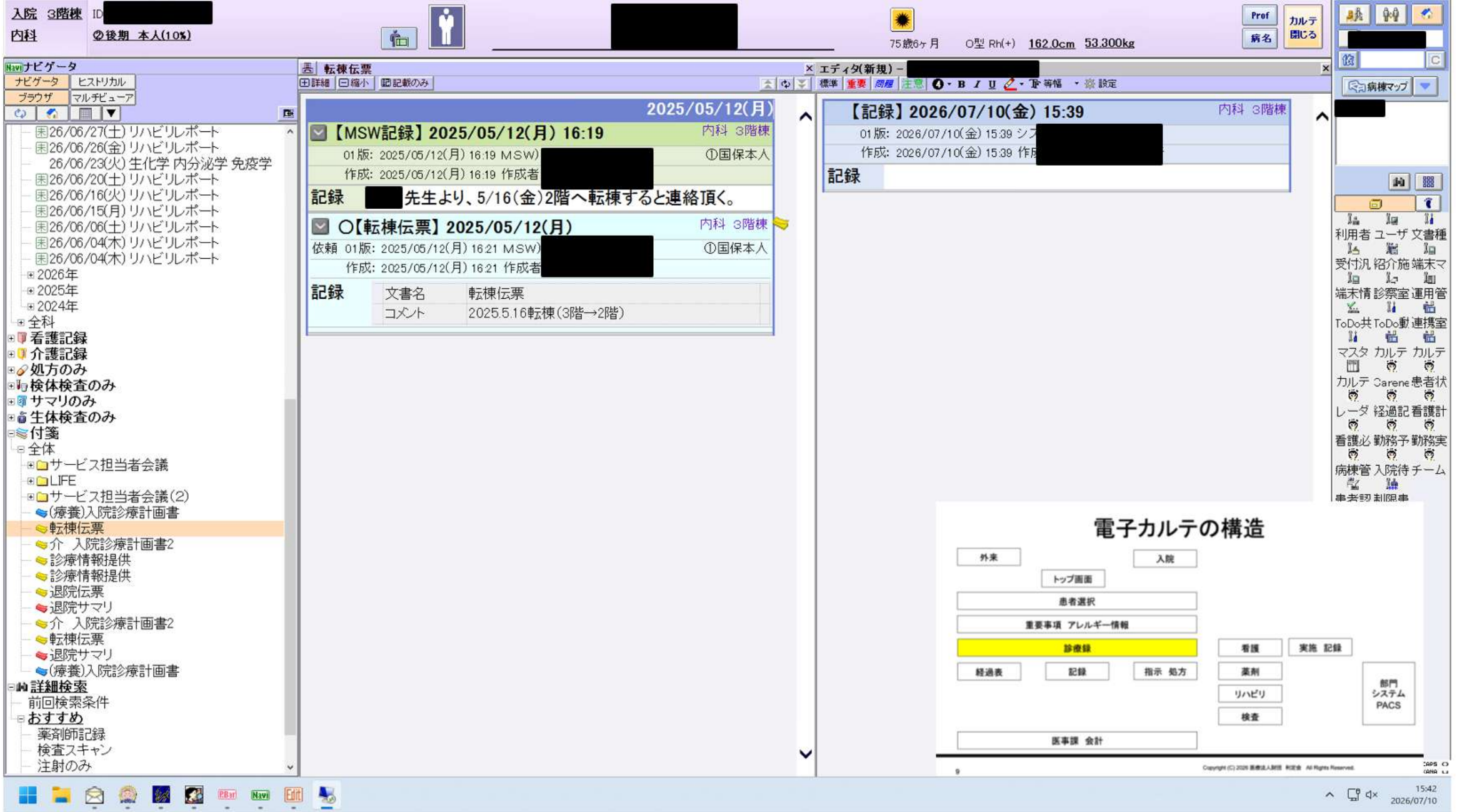
重要事項
ACPが載って
います

伝言板
オムツ介助は
同性



治療方針
情報を共有

Copyright (C) 2026 医療法人財団　利定会　All Rights Reserved.



Copyright (C) 2026 医療法人財団 利定会 All Rights Reserved.

診療録　記録



処方
昨日の記録
付箋
採血結果
看護記録

過去の記録

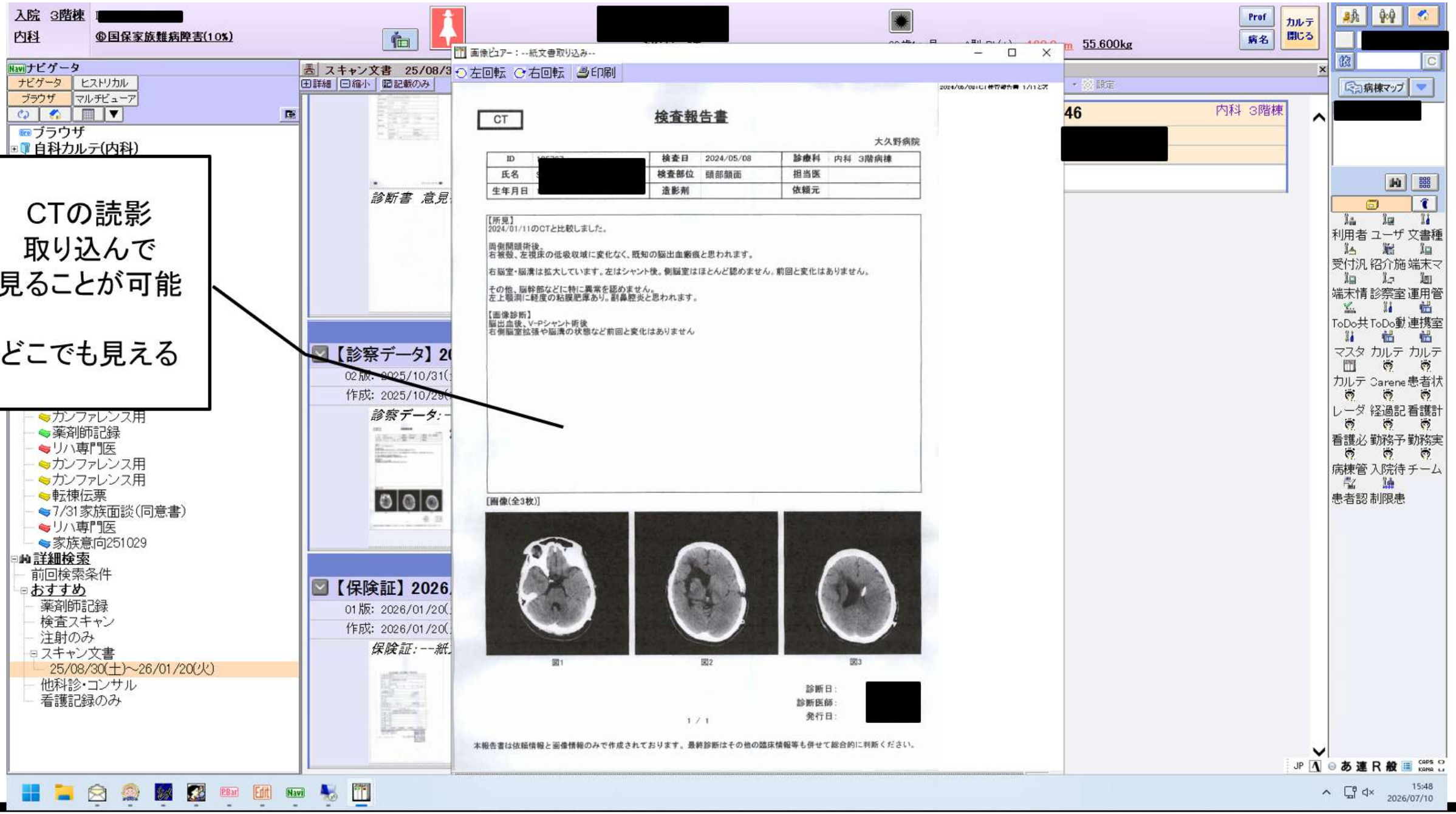
今の記録
字が読める
外人も記載可能
音声入力？

処方
診断書
指示
ショートカット

Copyright (C) 2026 医療法人財団　利定会　All Rights Reserved.

CTの読影
取り込んで
見ることが可能

どこでも見える



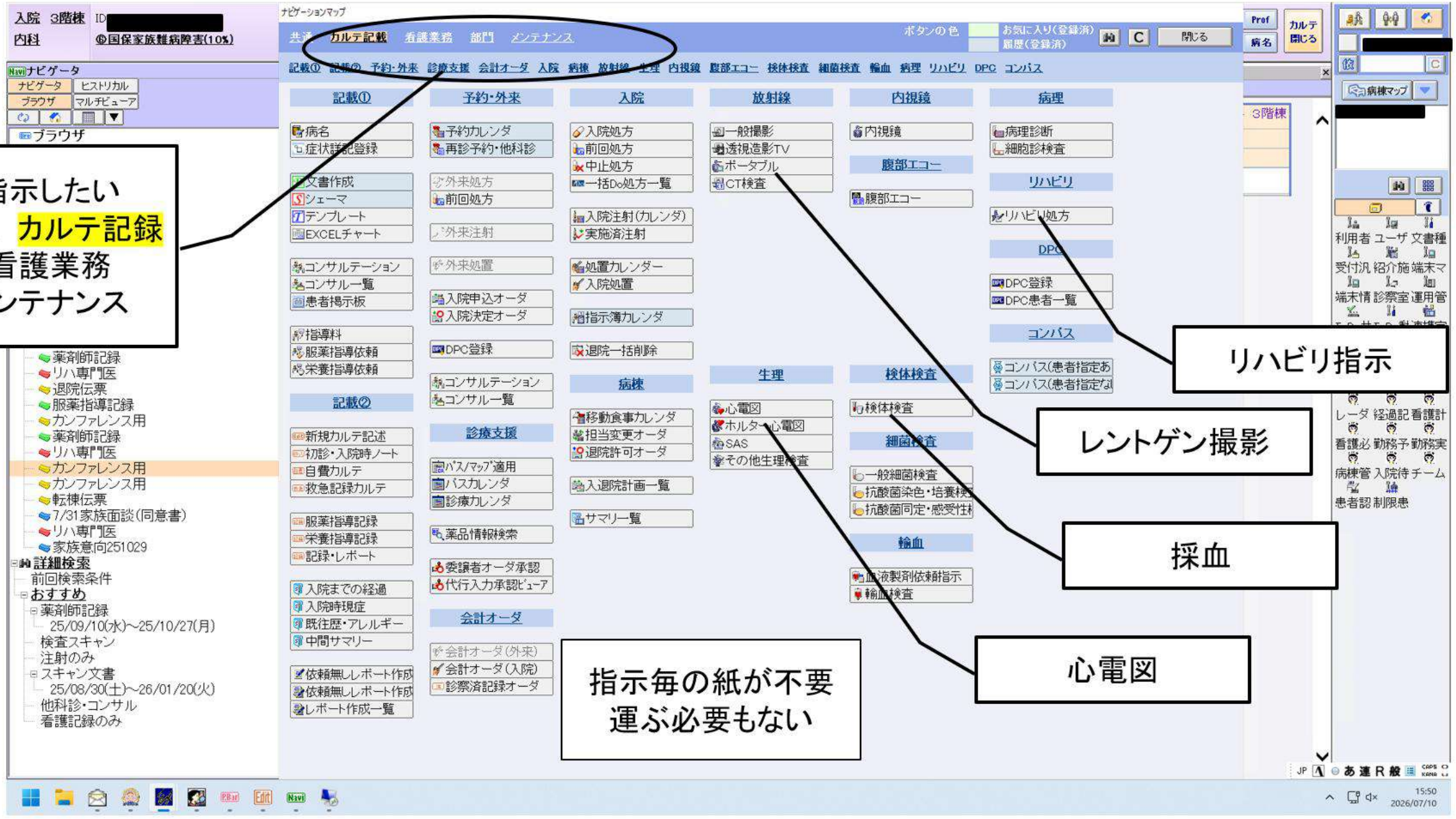
Copyright (C) 2026 医療法人財団 利定会 All Rights Reserved.



Copyright (C) 2026 医療法人財団　利定会　All Rights Reserved.



Copyright (C) 2026 医療法人財団 利定会 All Rights Reserved.

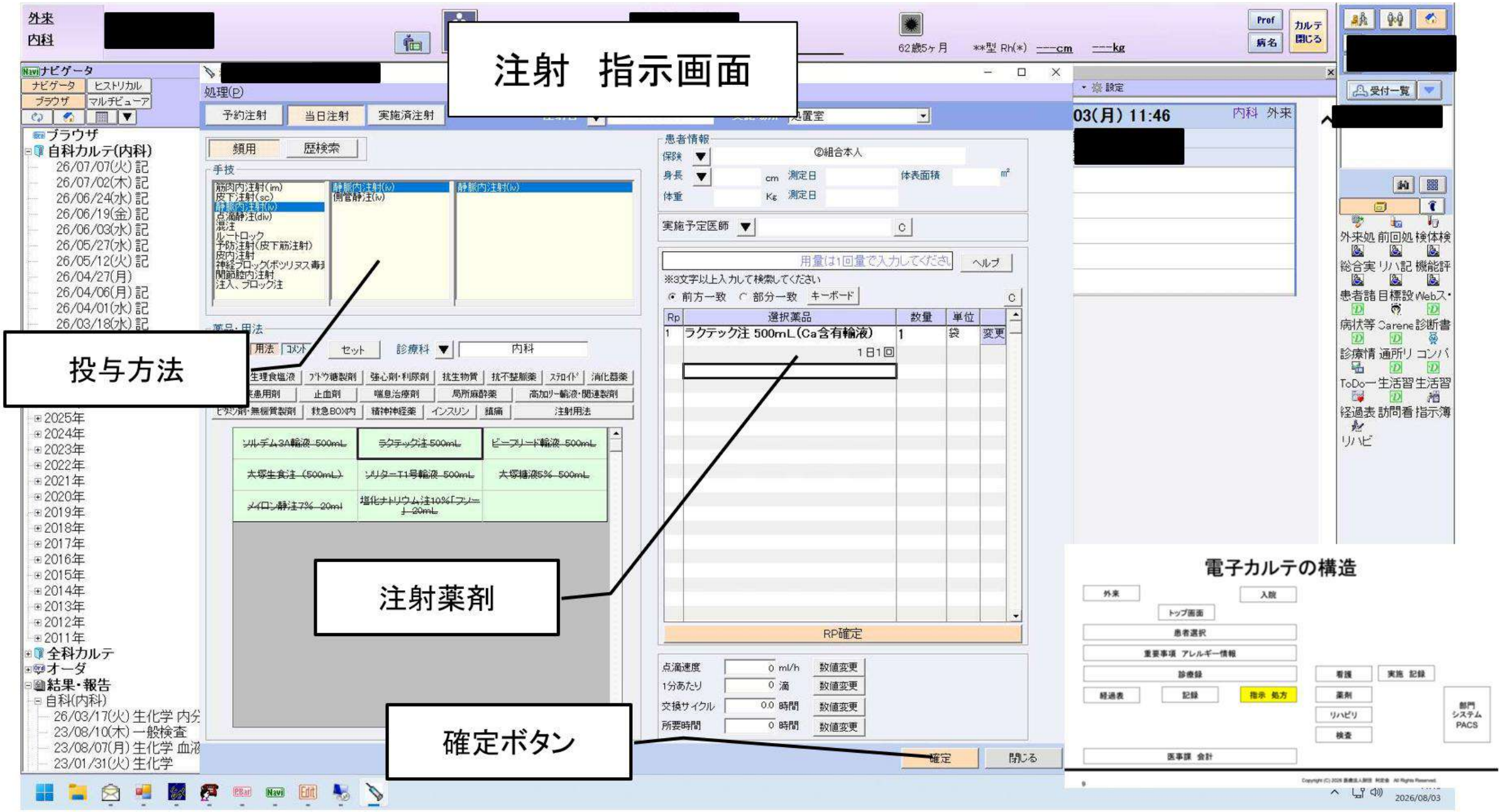


Copyright (C) 2026 医療法人財団　利定会　All Rights Reserved.

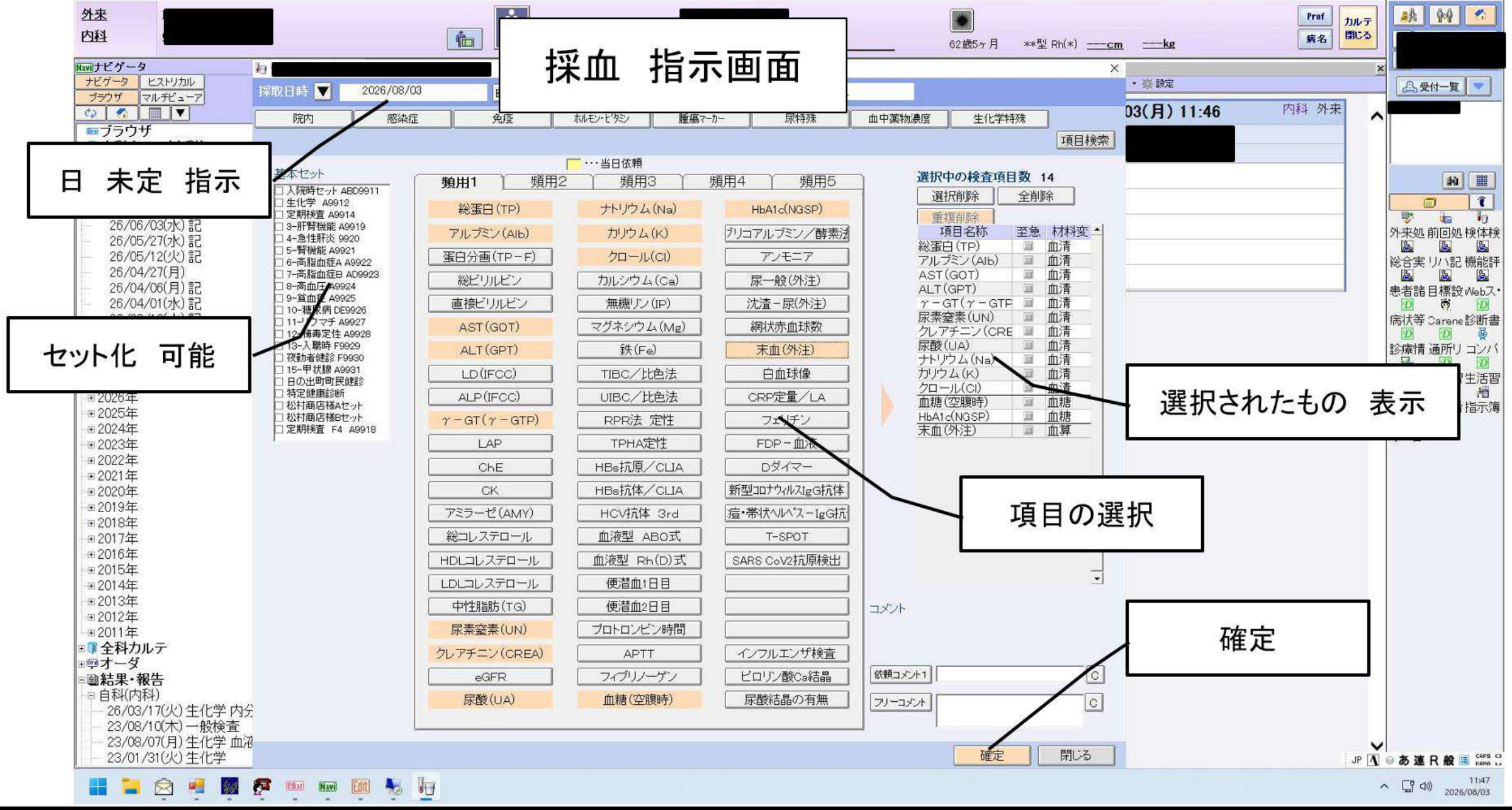


指示したい
共通　カルテ記録
看護業務
メンテナンス

Copyright (C) 2026 医療法人財団　利定会　All Rights Reserved.

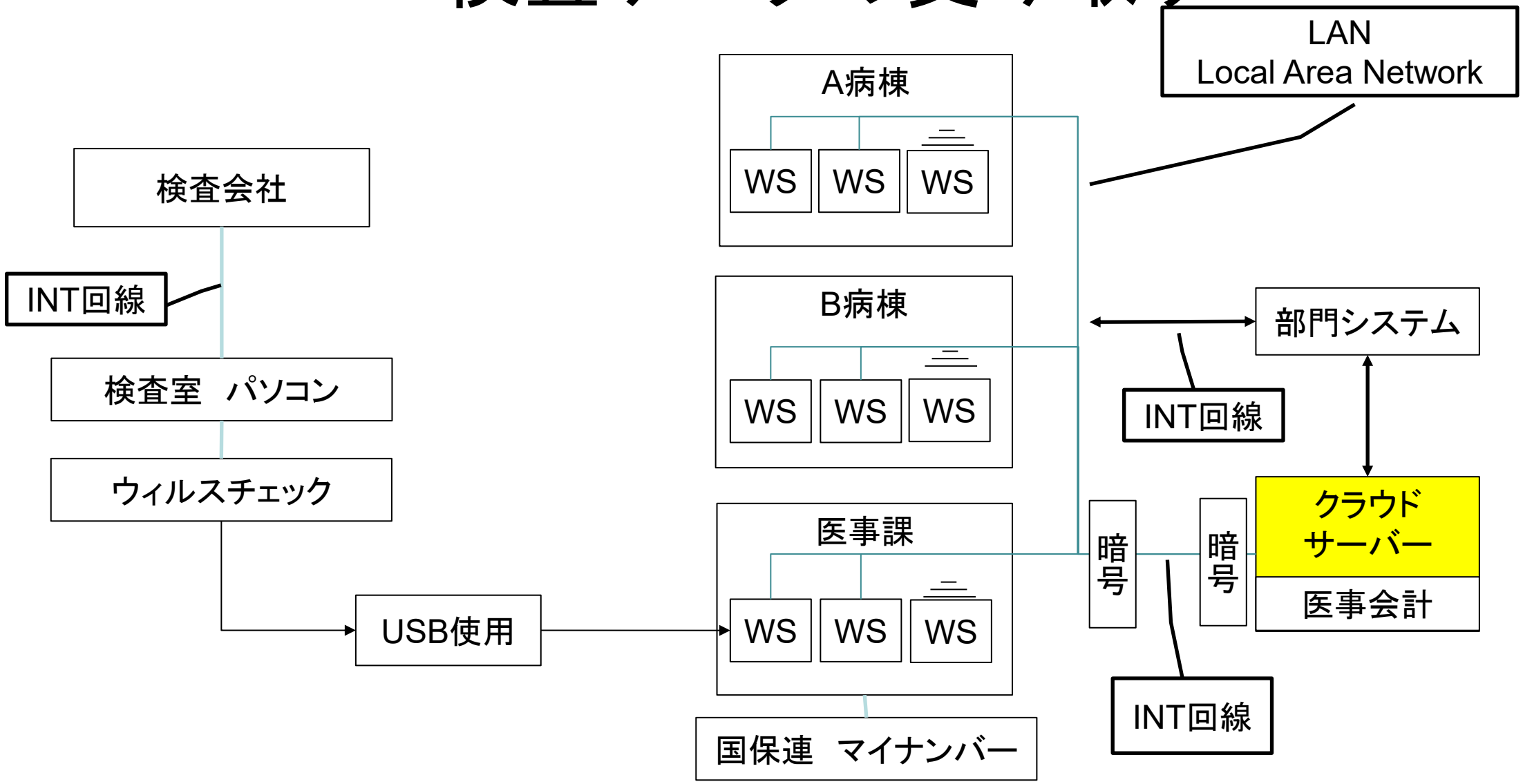


Copyright (C) 2026 医療法人財団　利定会　All Rights Reserved.

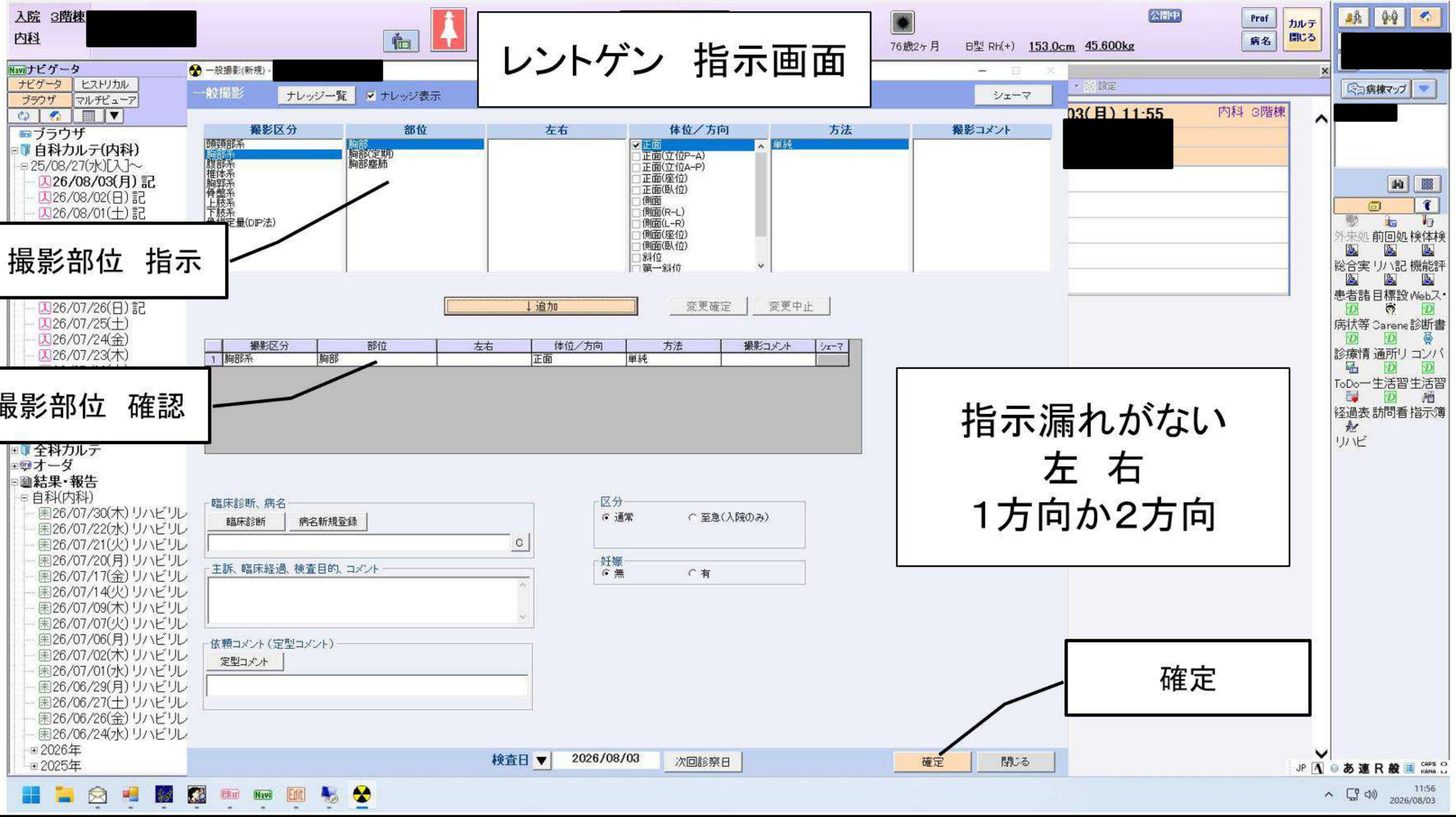


Copyright (C) 2026 医療法人財団　利定会　All Rights Reserved.

検査データの受け取り

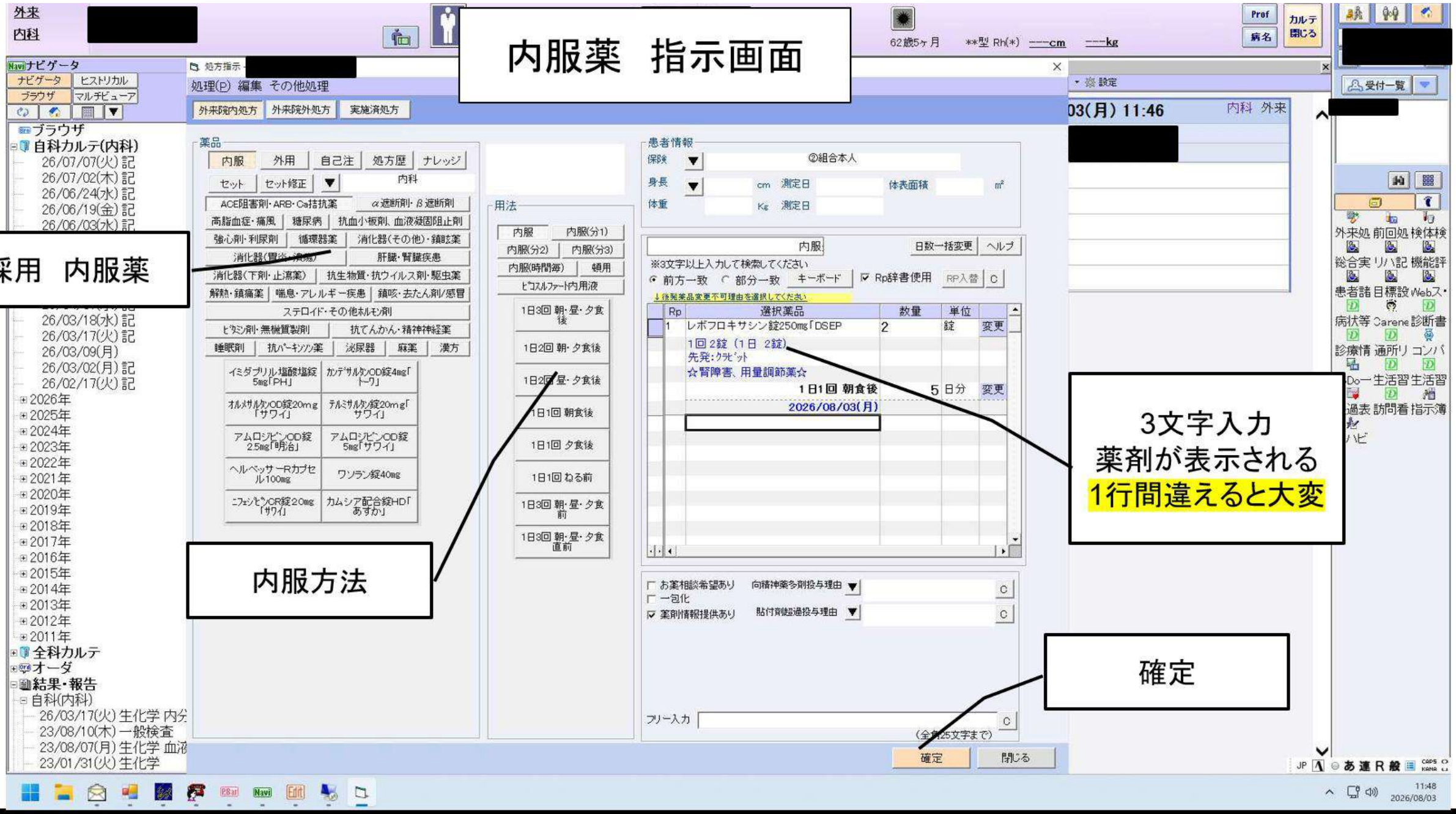


Copyright (C) 2026 医療法人財団　利定会　All Rights Reserved.



Copyright (C) 2026 医療法人財団　利定会　All Rights Reserved.

内服薬　指示画面



Copyright (C) 2026 医療法人財団　利定会　All Rights Reserved.

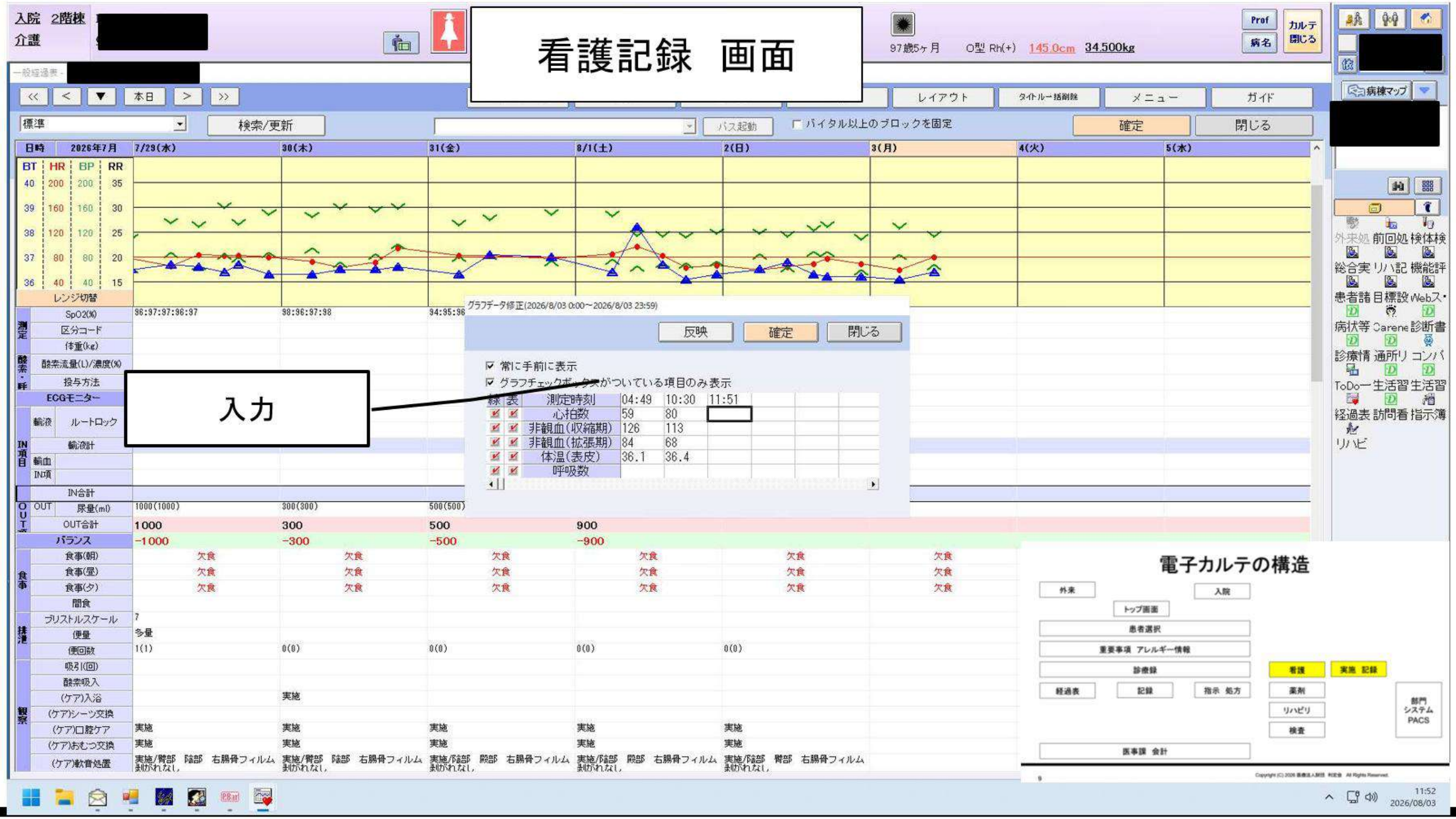
指示だし　指示受け

- 紙カルテ運用の場合
  - 人が指示書を運ぶ
- 1人の人が紙を運ぶ
  - 時給1800円×10分＝300円
- この費用 “0” は大きい

- 電子カルテ運用の場合
  - 打ち込むだけ
- 指示に関わる費用
  - ほぼ無し
- 紙の紛失なし

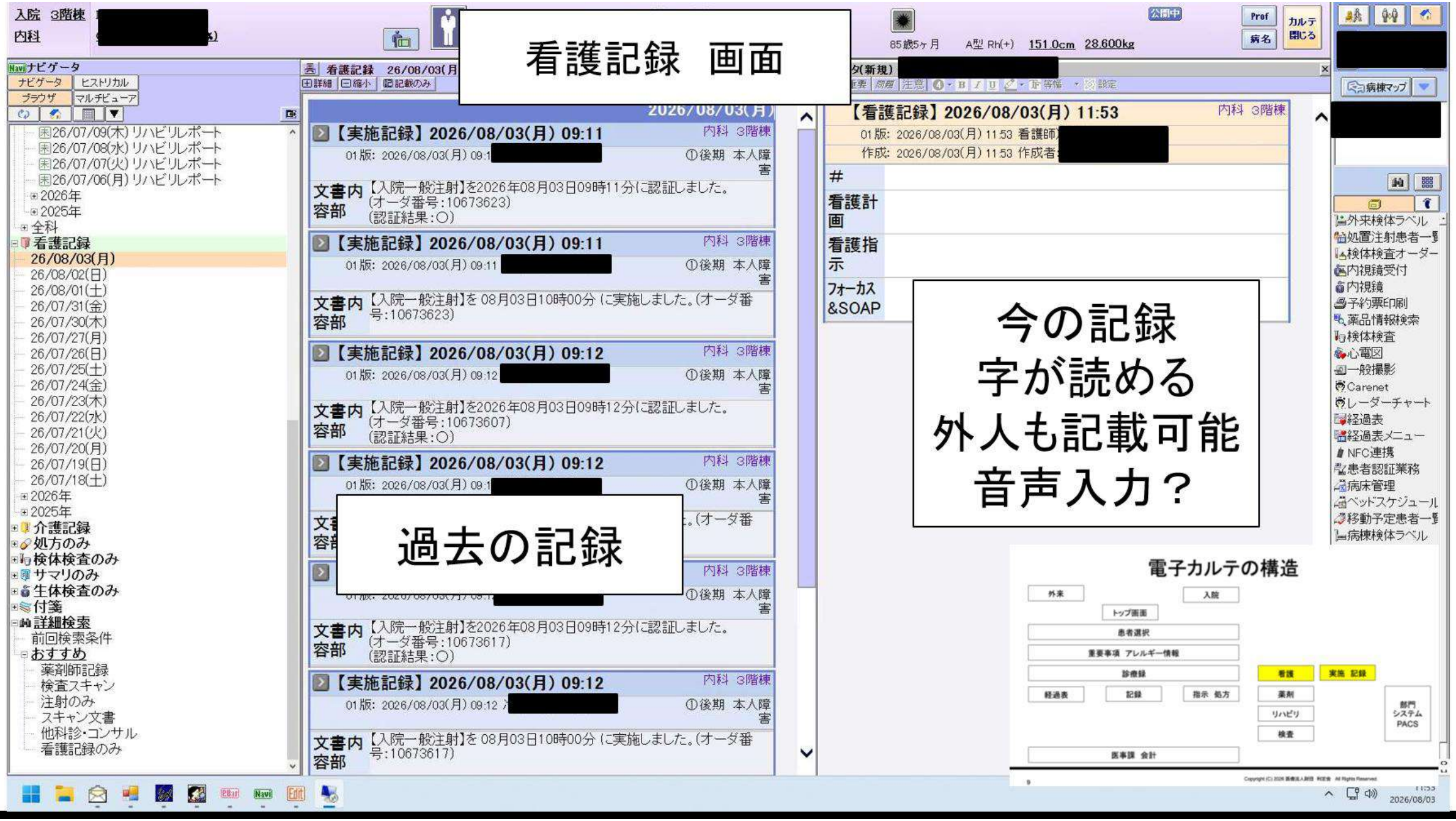
Copyright (C) 2026 医療法人財団　利定会　All Rights Reserved.

看護記録　画面



入力

Copyright (C) 2026 医療法人財団　利定会　All Rights Reserved.



Copyright (C) 2026 医療法人財団　利定会　All Rights Reserved.

リハビリ記録　画面

入院　3階棟
内科
[redacted]

75歳6ヶ月　O型 Rh(+)　162.0cm　53.300kg

Prof　病名　カルテ閉じる

ナビゲータ
ナビゲータ　ヒストリカル
ブラウザ　マルチビューア

- ブラウザ
- 自科カルテ(内科)
  - 26/06/26(金)[入]～
    - 26/07/10(金)
    - 26/07/09(木) 記
    - 26/07/08(水)
    - 26/07/07(火) 記
    - 26/07/06(月) 記
    - 26/07/05(日)
    - 26/07/04(土)
    - 26/07/03(金)
    - 26/07/02(木) 記
    - 26/07/01(水) 記
    - 26/06/30(火) 記
    - 26/06/29(月) 記
    - 26/06/28(日)
    - 26/06/27(土)
  - 26/05/21(木)[入]～26/06/2
  - 2026年
  - 2025年
  - 2024年
- 全科カルテ
- オーダ
- 結果・報告
  - 自科(内科)
    - 未 26/07/09(木) リハビリ
    - 未 26/07/07(火) リハビリ
    - 未 26/07/06(月) リハビリ
    - 未 26/07/02(木) リハビリ
    - 未 26/07/01(水) リハビリ
    - 未 26/06/30(火) リハビリ
    - 未 26/06/27(土) リハビリ
    - 未 26/06/27(土) リハビリ
    - 未 26/06/26(金) リハビリ
    - 26/06/23(火) 生化学 内
    - 未 26/06/20(土) リハビリ
    - 未 26/06/16(火) リハビリ
    - 未 26/06/15(月) リハビリ
    - 未 26/06/06(土) リハビリ
    - 未 26/06/04(木) リハビリ
    - 未 26/06/04(木) リハビリ

HTMLブラウザ [redacted]
ファイル(F)
未開封　戻る　進む

リハビリ記録	
患者ID	[redacted]
患者名	
実施日時	2026/07/09 14:00～14:21
入外区分	入院
保険	②後期　本人
診療科	内科
依頼医	[redacted]
実施者	
算定区分	脳血管疾患等Ⅰ作業上限日超過併用　1単位
発症日	2024/11/18
病名	多発性ラクナ梗塞

記録

【Subject】
【Object】
備考：・整容：顔ふき一部動作誘導するが全介助。口腔ケア実施。
【Assessment】
【Plan】
実施内容：
整容動作：10分
身体機能訓練：10分

【Free】

何が行われた
どのくらい

病棟マップ [redacted]

利用者 ユーザ 文書種
受付汎 紹介施 端末マ
端末情 診察室 運用管
ToDo共 ToDo動 連携室
マスタ カルテ カルテ
カルテ Carene 患者状
レーダ 経過記 看護計
看護必 勤務予 勤務実
病棟管 入院待 チーム
患者認 制限患

電子カルテの構造



JP あ 連 R 般 CAPS KANA
15:43
2026/07/10

Copyright (C) 2026 医療法人財団　利定会　All Rights Reserved.

代行　入力

- 全て医師が指示を入力　ではない
  - 食事箋･･･栄養科
  - 処方箋･･･薬剤部
  - 検体検査･･･検査科
  - 入院･･･事務
- 代行入力可能
  - その後　医師が代行入力を承認する

Copyright (C) 2026 医療法人財団　利定会　All Rights Reserved.

その他

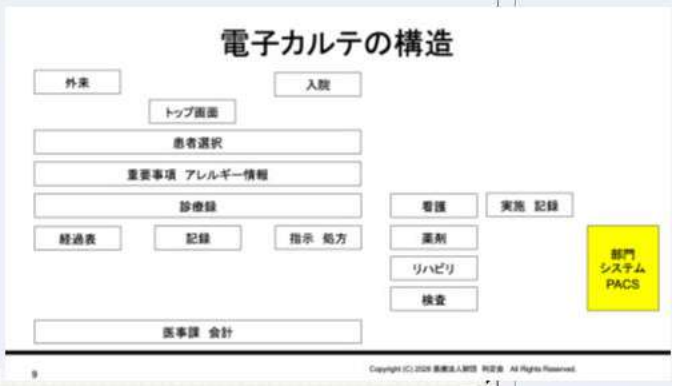
Copyright (C) 2026 医療法人財団　利定会　All Rights Reserved.

入院相談受付



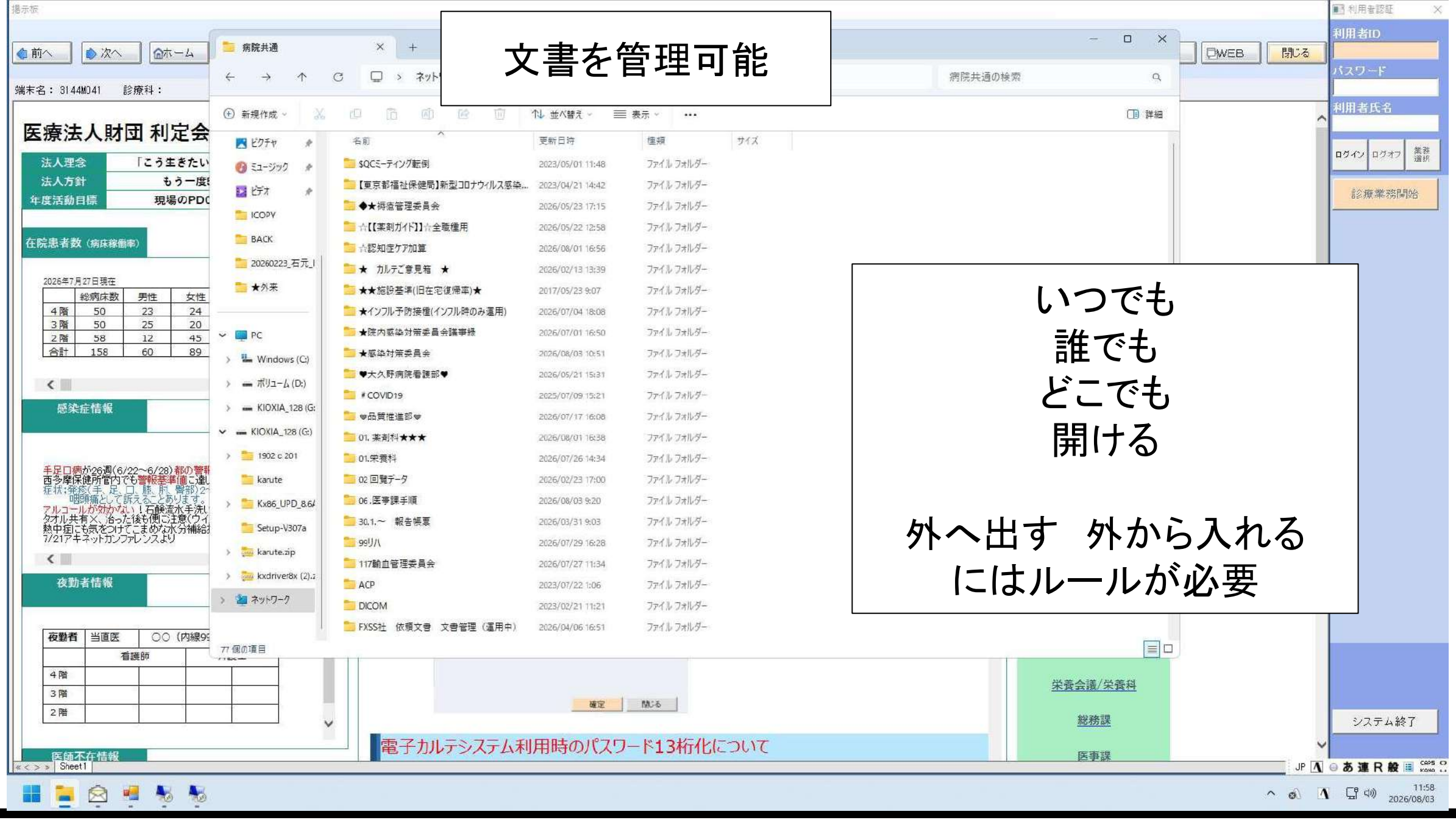
入院相談
いつ
どこから
どんな疾患
どの病棟へ

何件来ている
キャンセルは？
いつ入院



Copyright (C) 2026 医療法人財団 利定会 All Rights Reserved.

文書を管理可能

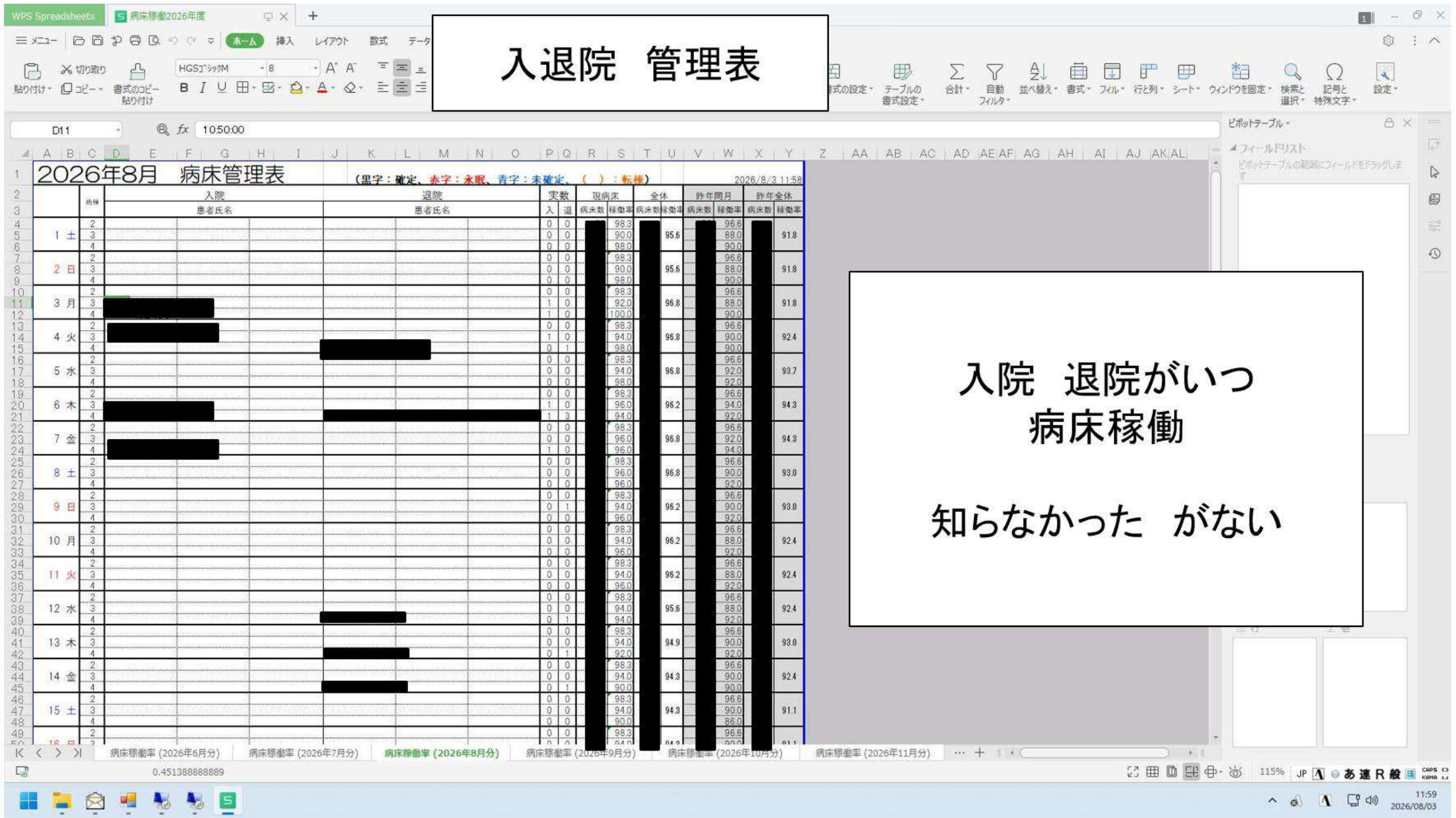


いつでも
誰でも
どこでも
開ける

外へ出す　外から入れる
にはルールが必要

Copyright (C) 2026 医療法人財団　利定会　All Rights Reserved.

入退院　管理表



入院　退院がいつ
病床稼働

知らなかった　がない

Copyright (C) 2026 医療法人財団　利定会　All Rights Reserved.

ペーパーレス化

- 電子化　＝　ペーパーレス化　ではない
  - 書類は再度印刷して　見ることが多い　　ページを跨いで見るため
  - 紹介状　　紙
  - 検査結果　紙
- 当院では、紙できた物を整理する
  - 紙カルテが併存する

Copyright (C) 2026 医療法人財団　利定会　All Rights Reserved.

患者状態適応型パス

（医療の品質管理）

Copyright (C) 2026 医療法人財団　利定会　All Rights Reserved.

患者状態適応型パス
（Patient Condition Adaptive Path System：PCAPS　）

- 医療における品質管理
  - 東京大学　飯塚悦功先生が発案
  - 医療を可視化するツール
- 品質管理
  - 目的を効率的に達成する手段･考え方　（車　食事　家）
  - 医療においても　質が良い＝患者満足　です　≠患者満足度調査
  - 患者満足を得るには　直接医療提供時間が必要

Copyright (C) 2026 医療法人財団　利定会　All Rights Reserved.

時間を作り出す

- 効率化が必要
  - 直接看護･介護　時間を削るのではない
  - 間接業務時間を減らす
    - 診療録記載　指示　指示受け　診療録以外の記録
- 可視化　標準化
  - 間違えない　やり直しをしない
  - みんなが同じ仕事をする　同じ結果を出す
  - 同じ判断ができる
  - 無駄を省く
- 時間を作って直接提供時間へ　患者満足度につながる

Copyright (C) 2026 医療法人財団　利定会　All Rights Reserved.

効率化

- 効率化　≠　デジタル化
  - 現状業務の見直し　（トヨタ7つの無駄）
    - 加工のムダ　　：　環境整備のやりすぎ
    - 在庫のムダ　　：　薬剤・衛生材料・医療機器の管理
    - 造りすぎのムダ　　：　２週間先の薬剤を一包化する　変更の手間
    - 手待ちのムダ　　：　物品が届くのを待っている時間
    - 動作のムダ　　：　無駄な導線
    - 運搬のムダ　　：　いらない物を運ぶ　何回も運ぶ
    - 不良・手直しのムダ　：　もう一度行う　最大の無駄　情報連携
- 電子カルテの導入はインフラとして必要

Copyright (C) 2026 医療法人財団　利定会　All Rights Reserved.

現状で最も効果的な効率化

- 無駄の排除
  - 物品が足りないと何回もステーションに戻る
  - 情報が分散しているので、探し回る
  - みんなで同じ仕事をする
    - W　チェックが最たるもの
  - 記録に時間がかかる
    - 人による差が激しい　タイプが打てない　文章が書けない
  - 間違えたので、もう一度やり直す
    - 元に戻す時間　やり直す時間　最大の無駄

Copyright (C) 2026 医療法人財団　利定会　All Rights Reserved.

業務の効率化

- 無駄の排除（トヨタ　7つの無駄）
  - 加工のムダ　　：　必要以上な作業
  - 在庫のムダ　　：　必要以上にある物品
  - 造りすぎのムダ　　：　やりすぎる
  - 手待ちのムダ　　：　空き時間
  - 動作のムダ　　：　不要な動作
  - 運搬のムダ　　：　不要な物品を運ぶ
  - 不良・手直しのムダ　：　もう一度行う

Copyright (C) 2026 医療法人財団　利定会　All Rights Reserved.

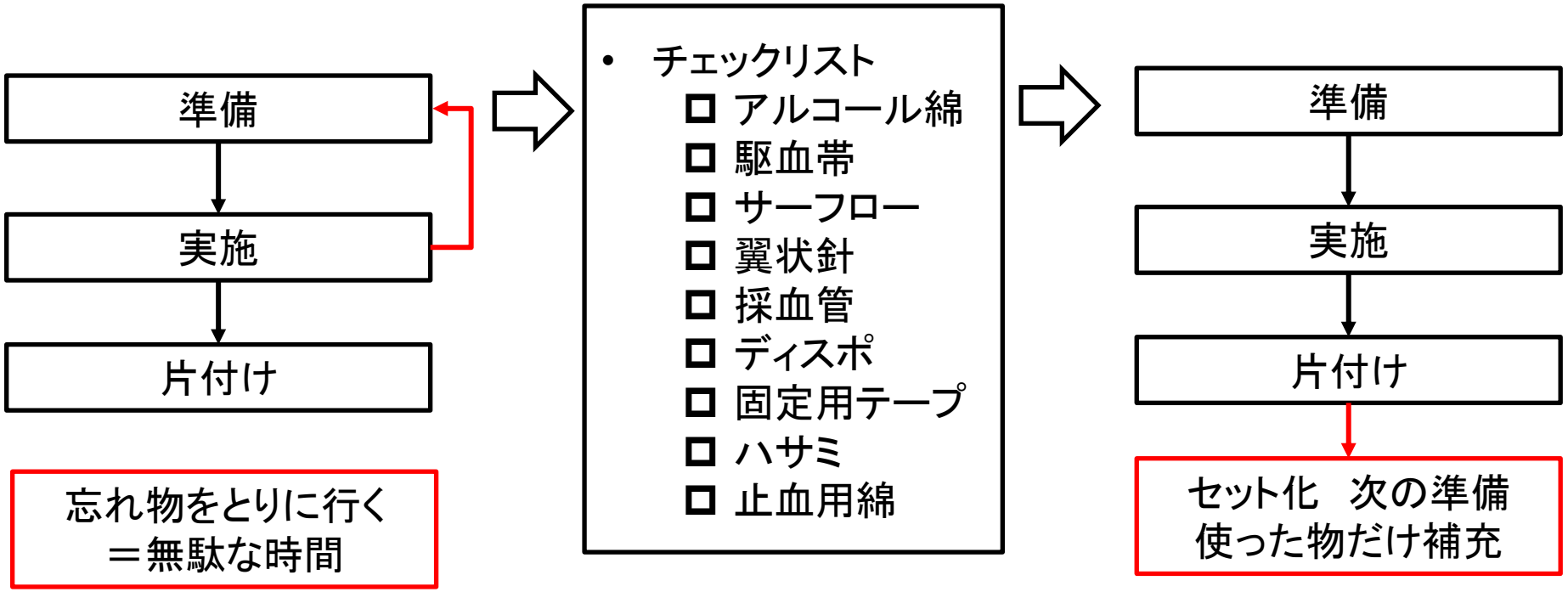
5S ゴエス

- 標準化、標準の遵守、3現主義（現場・現物・現実）、目で見る管理などを教育し、現場での問題発見力、解決能力を高めることを目的としている

- 整理 seiri：必要なものと不要なものを区別する判断基準が必要
- 整頓 seiton：探す無駄を省く　決められた場所にある
- 清掃 seisou：清掃し、問題点がわかるようにする
- 清潔 seiketu：清掃の結果を維持すること
- 躾 situke：決めたことを必ず守る。礼儀作法も含む

Copyright (C) 2026 医療法人財団　利定会　All Rights Reserved.

問題点：１人が１人区として機能しない
点滴の実行



無駄な時間が削減され、誰でも１人が１人区となる

チェックリストよりセット化の方が効率的

Copyright (C) 2026 医療法人財団　利定会　All Rights Reserved.



この様な　小さい改善の積み重ねが効率化に結びつく
電子化は情報共有のベースになる

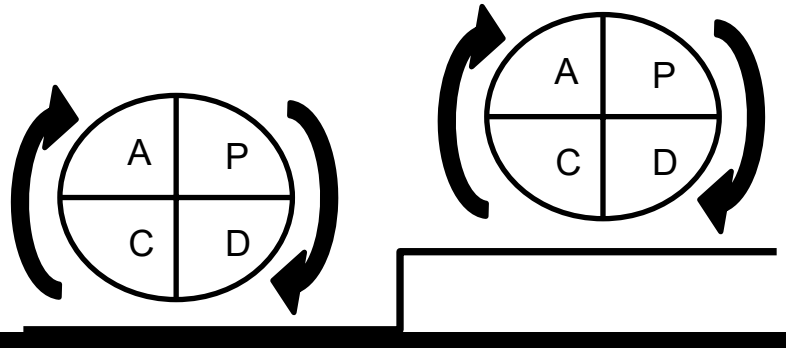
Copyright (C) 2026 医療法人財団　利定会　All Rights Reserved.

PDCAを回す

患者満足を得るための手段である

- Plan（計画）
  - 目的･目標を決定
  - 方法を決める
- Do
  - 手段を確認する
  - 実行する
- Check
  - 実行内容、目標値の確認
  - 副反応の確認
- Act
  - Checkで発見された不具合に対して
  - 応急処置、再発防止

- Plan　計画は可視化される必要がある
  - 組織運営計画=PFC･･･業務フロー図
    Process Flow Chart
  - 診療計画=PCAPS･･･チームコンパス
    Patient Condition Adaptive Path System
    患者状態適応型パス
- 安全に効率化的に目的を達成する
- 結果　要望を満たす



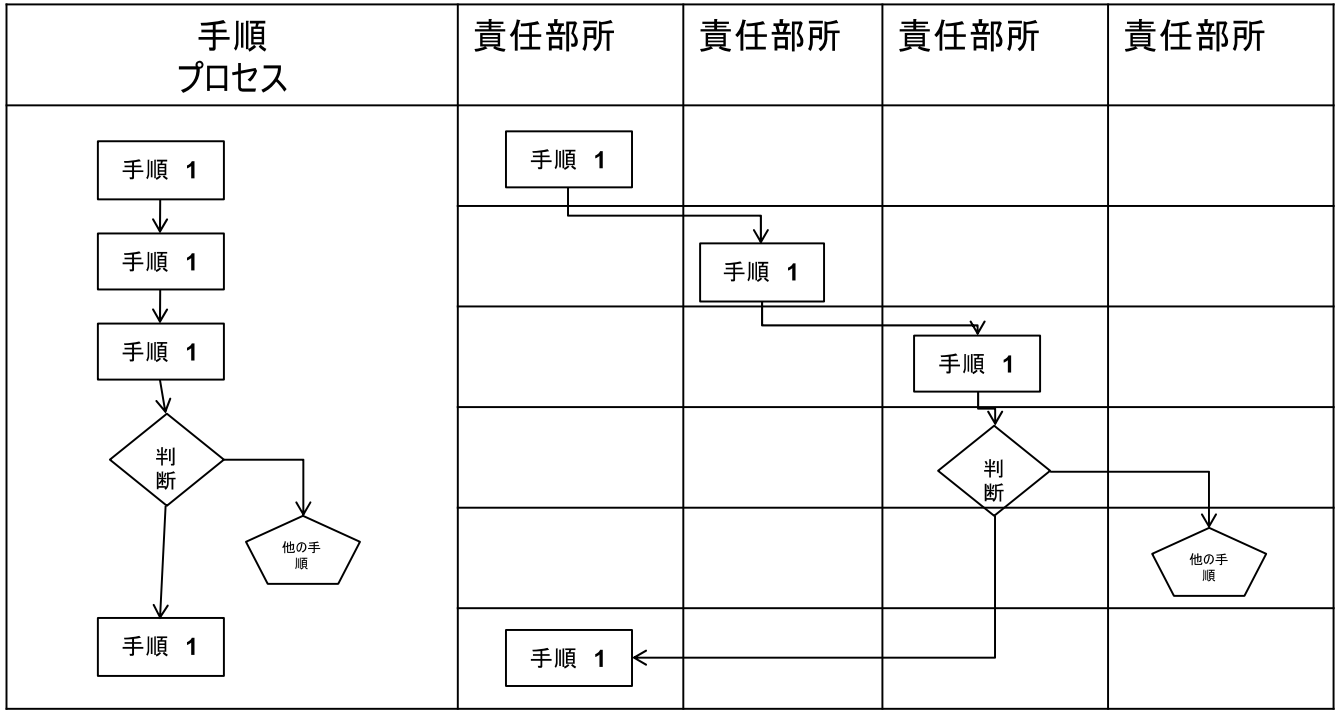
Copyright (C) 2026 医療法人財団　利定会　All Rights Reserved.

PLAN
組織運営の可視化・標準化

Copyright (C) 2026 医療法人財団　利定会　All Rights Reserved.

手順書(PFC:Process Flow Chart)

- 従来の文字だけによる手順書は枝分かれなど記載が難しい



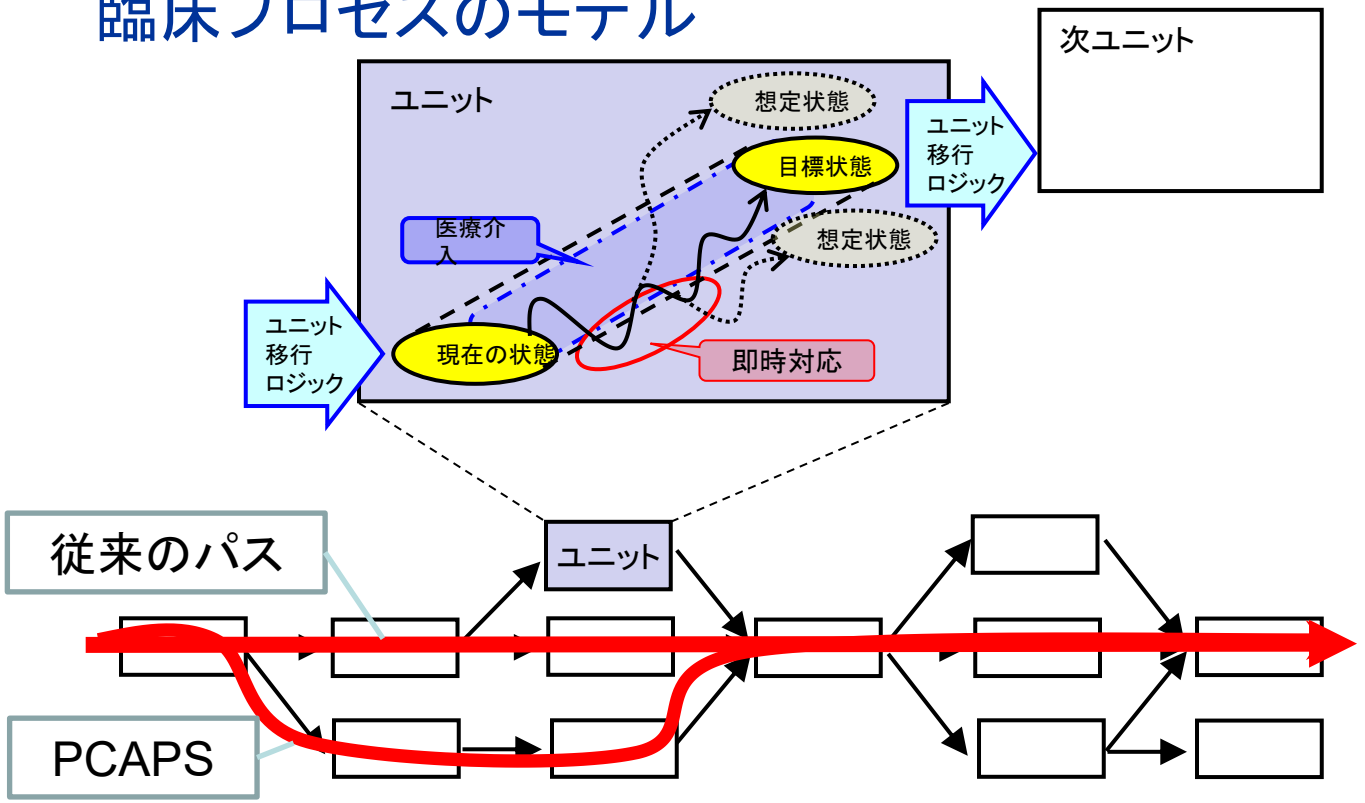
Copyright (C) 2026 医療法人財団 利定会 All Rights Reserved.

PLAN
診療プロセスの可視化・標準化

Copyright (C) 2026 医療法人財団　利定会　All Rights Reserved.

PCAPS（患者状態適応型パス）
チームコンパス：イノシア

臨床プロセスのモデル



東京大学大学院　工学系研究科　水流研究室　水流聡子先生　作成

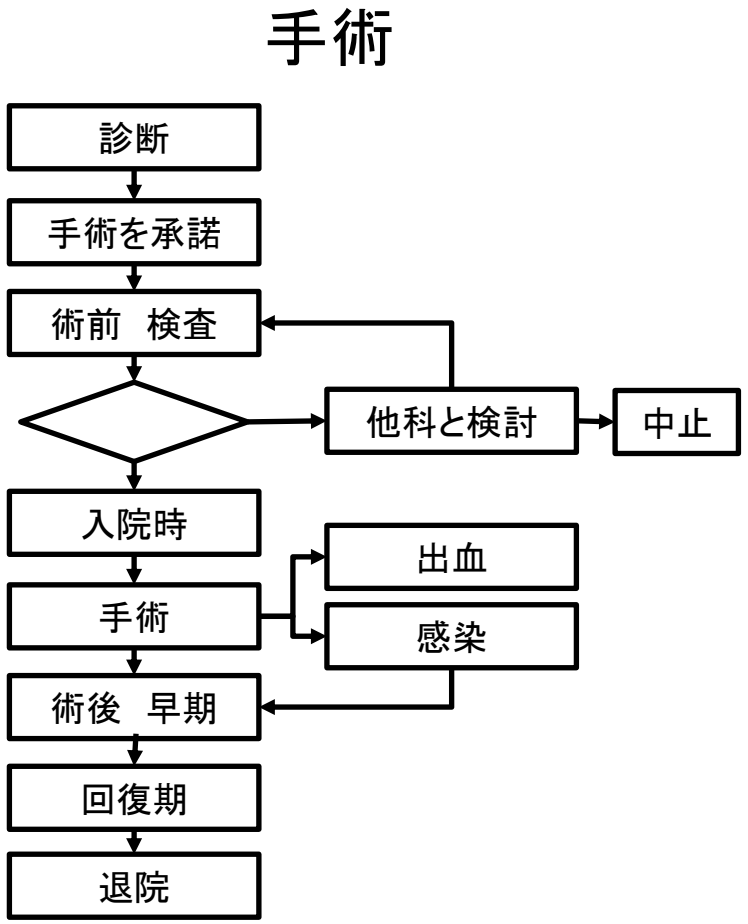
Copyright (C) 2026 医療法人財団　利定会　All Rights Reserved.

PCAPS

- 当初は、医師の業務を可視化するために開発されました。

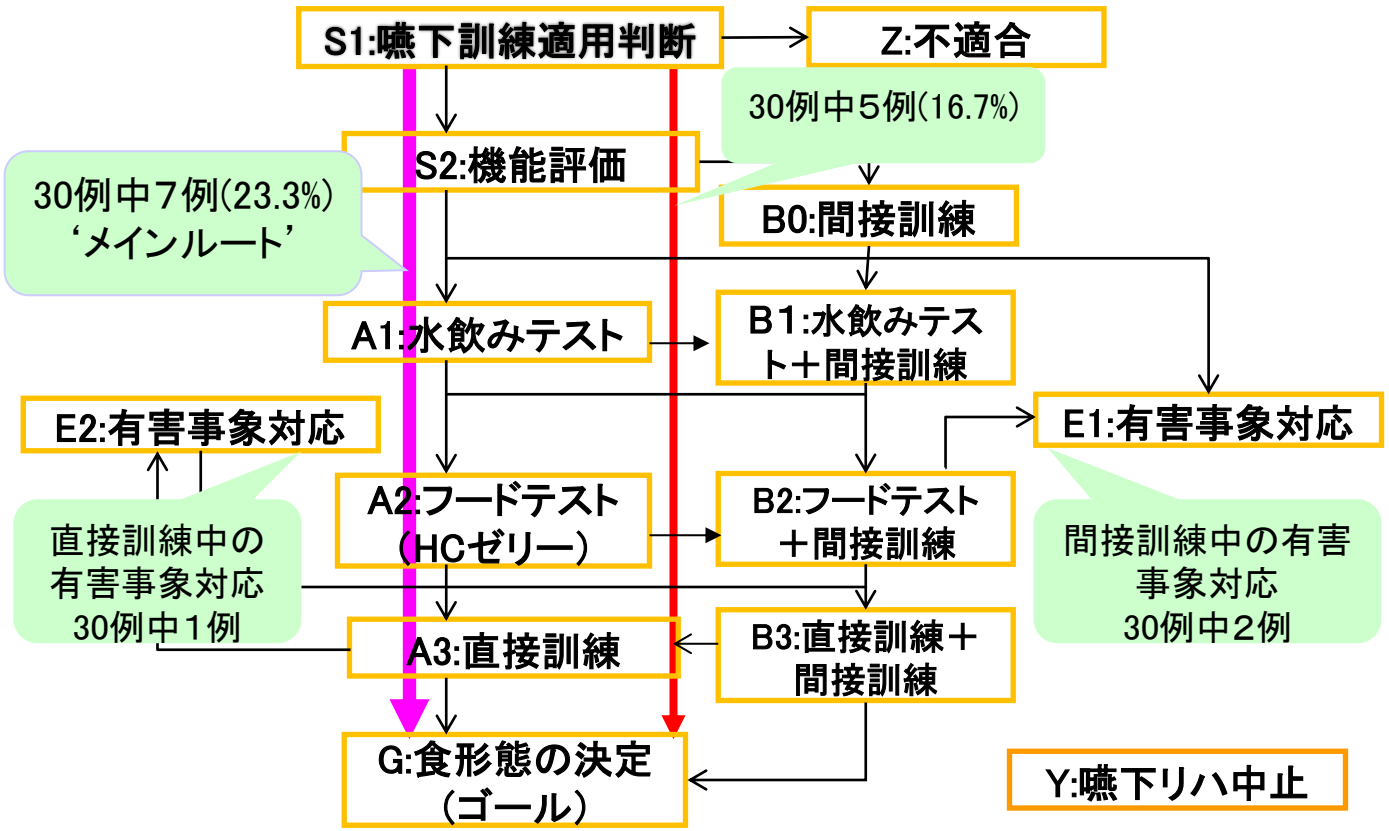
- チームコンパス
  - 看護師の観察項目や業務を中心としています

- 看護師の業務が可視化されている
  - 標準化された業務が提供され、医師にとって漏れなく有意義なデータを得ることが可能です
  - 看護業務が削減され、効率化されます



Copyright (C) 2026 医療法人財団　利定会　All Rights Reserved.

ルート分析



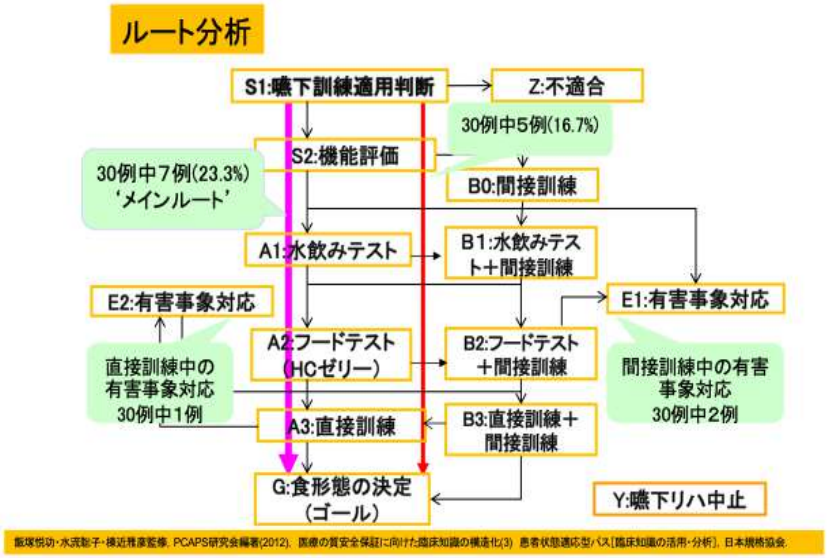
飯塚悦功・水流聡子・棟近雅彦監修，PCAPS研究会編著(2012)，医療の質安全保証に向けた臨床知識の構造化(3) 患者状態適応型パス[臨床知識の活用・分析]，日本規格協会．

Copyright (C) 2026 医療法人財団 利定会 All Rights Reserved.

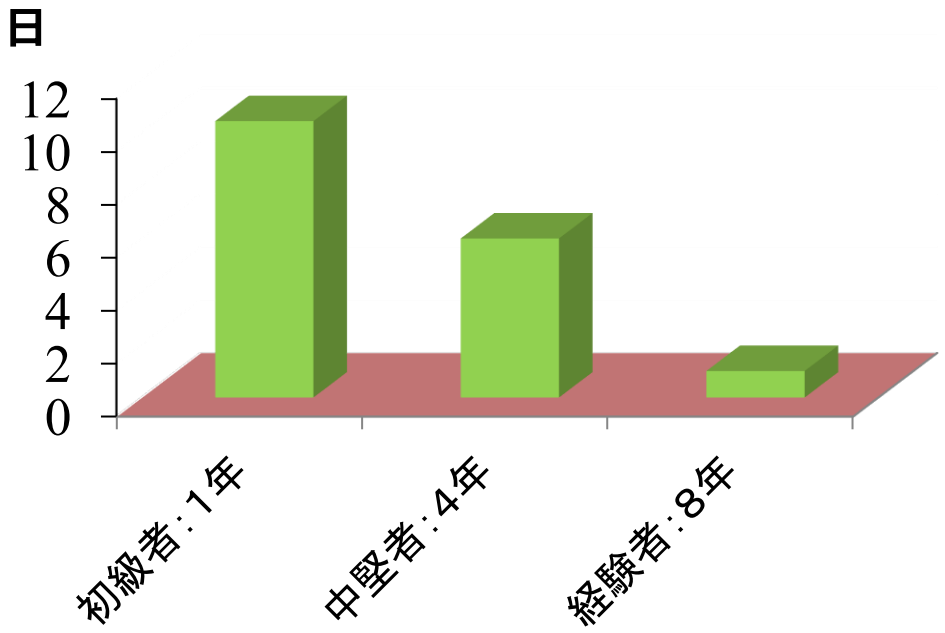
嚥下リハCPC移行ロジック例

ユニット	移行条件	移行先
S1:嚥下訓練適用判断	挿管している	X:不適合
	意識レベルがI,II桁で5～10分覚醒が持続する	S2:機能評価
S2：機能評価	体温37.5℃以下	A1:水飲みテスト
	嚥下反射あり	
	意識レベルがI,II桁で5～10分覚醒が持続する	
	嚥下反射なし	B0：間接訓練
	意識レベルがI,II桁で5～10分覚醒が持続できない	
A1：水飲みテスト	3mlまたはとろみ5mlをクリア	A2:フードテスト
	痰量の増加なし	
	24時間以内に発熱なし（CRP上昇なし）	
	血中酸素飽和度・血圧の急激な変動がない	

飯塚悦功・水流聡子・棟近雅彦監修, PCAPS研究会編著(2012), 医療の質安全保証に向けた臨床知識の構造化(3) 患者状態適応型パス[臨床知識の活用・分析], 日本規格協会.



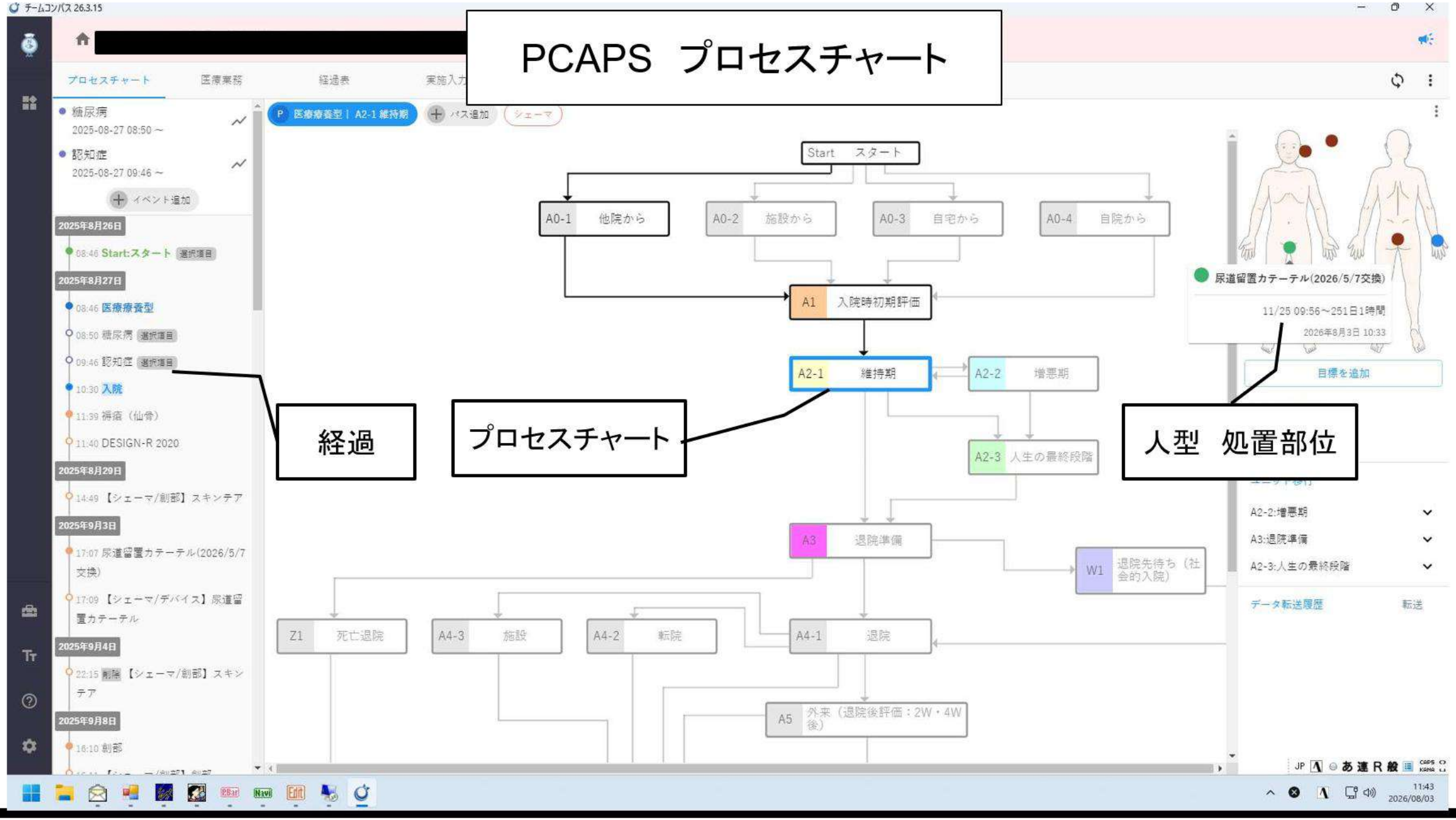
臨床分析 (I)
:STの経験年数と直接訓練開始までの日数



飯塚悦功・水流聡子・棟近雅彦監修, PCAPS研究会編著(2012), 医療の質安全保証に向けた臨床知識の構造化(3) 患者状態適応型パス[臨床知識の活用・分析], 日本規格協会.

Copyright (C) 2026 医療法人財団 利定会 All Rights Reserved.

PCAPS　プロセスチャート



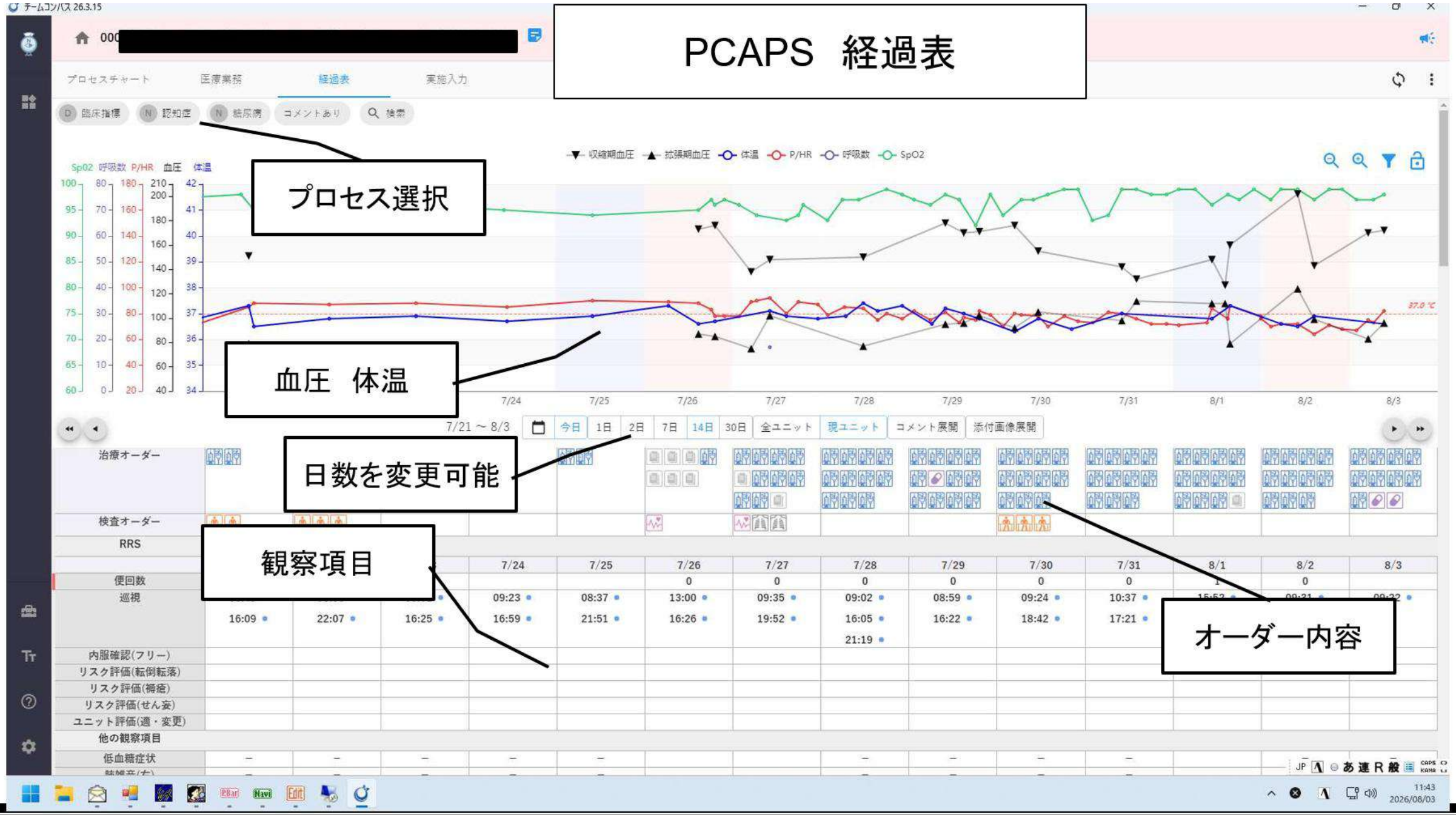
経過

プロセスチャート

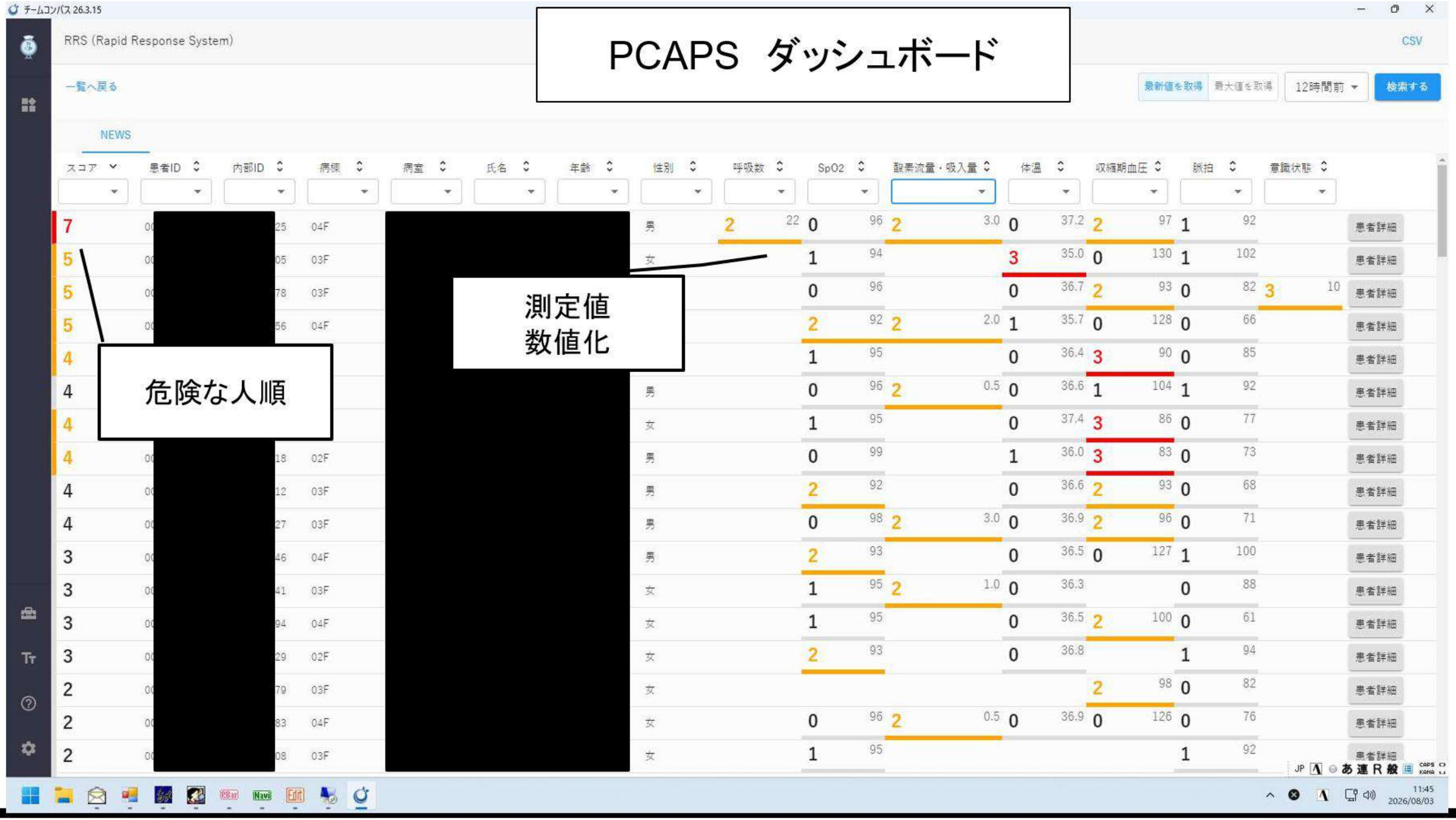
人型　処置部位

Copyright (C) 2026 医療法人財団　利定会　All Rights Reserved.

PCAPS　経過表

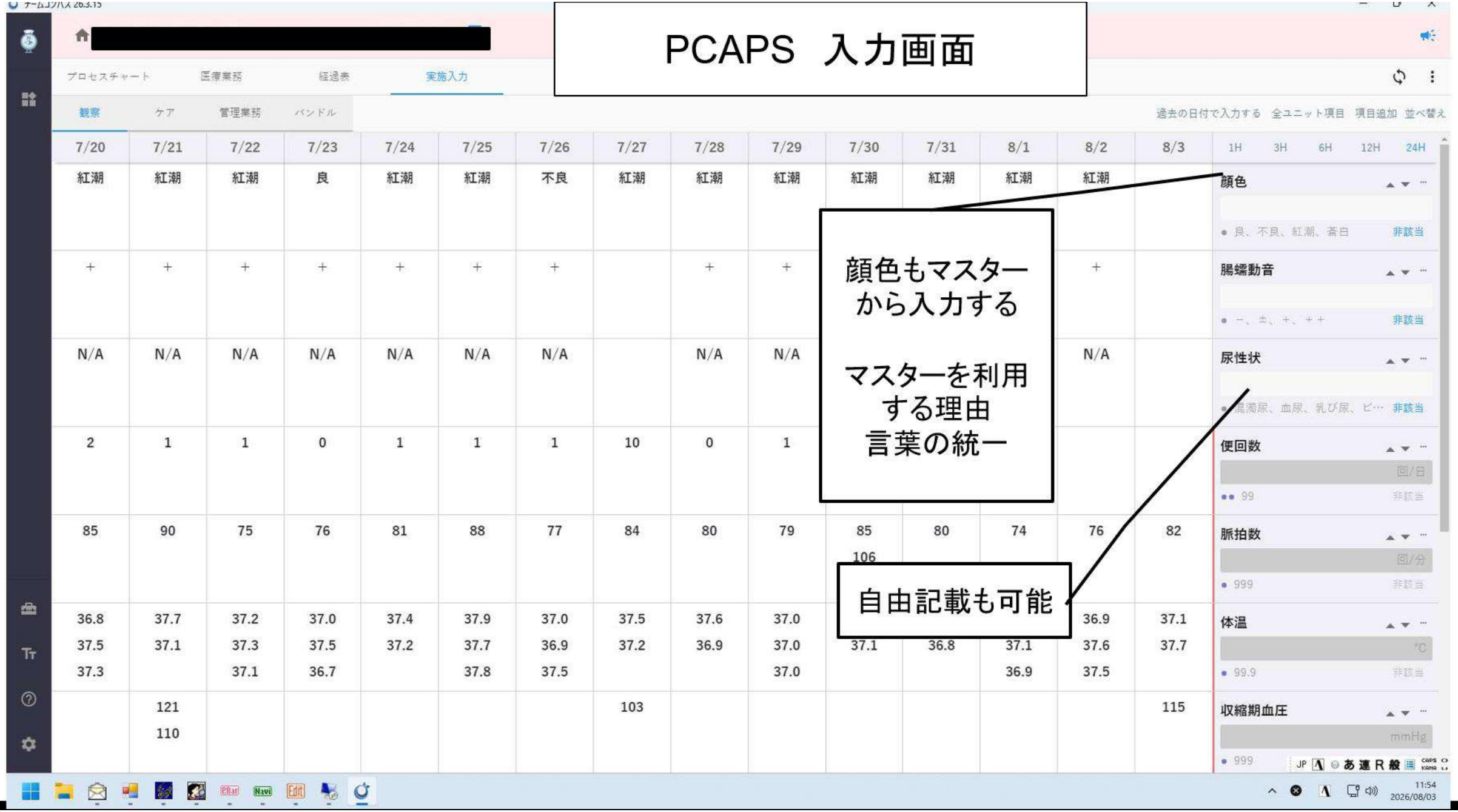


Copyright (C) 2026 医療法人財団　利定会　All Rights Reserved.



Copyright (C) 2026 医療法人財団　利定会　All Rights Reserved.

PCAPS　入力画面



	7/20	7/21	7/22	7/23	7/24	7/25	7/26	7/27	7/28	7/29	7/30	7/31	8/1	8/2	8/3
顔色	紅潮	紅潮	紅潮	良	紅潮	紅潮	不良	紅潮	紅潮	紅潮	紅潮	紅潮	紅潮	紅潮	
腸蠕動音	+	+	+	+	+	+	+		+	+				+	
尿性状	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A		N/A	N/A				N/A	
便回数	2	1	1	0	1	1	1	10	0	1					
脈拍数	85	90	75	76	81	88	77	84	80	79	85 106	80	74	76	82
体温	36.8 37.5 37.3	37.7 37.1	37.2 37.3 37.1	37.0 37.5 36.7	37.4 37.2	37.9 37.7 37.8	37.0 36.9 37.5	37.5 37.2	37.6 36.9	37.0 37.0 37.0	37.1	36.8	37.1 36.9	36.9 37.6 37.5	37.1 37.7
収縮期血圧		121 110						103							115

Copyright (C) 2026 医療法人財団　利定会　All Rights Reserved.

デジタル化による　今後の効用

- 自院の状況をデジタルで可視化可能
  - どこから集まっているのか・どこへ退院しているのかどんな患者さんが入院している
  - 「経営に役立つ」ことを強調
    - 病床稼働率・入退院分析・平均在院日数・紹介元分析・ADL分析・病棟ごとの稼働
- AIの利用
  - 入院サマリーの作成・情報提供書の作成・会議資料作成・議事録
  - マニュアル作成・文書要約・面談記録・文章校正
  - AIを活用するには電子カルテが必要

Copyright (C) 2026 医療法人財団　利定会　All Rights Reserved.

まとめ　1

- 高齢化社会では良質な慢性期医療が必要
- 良質な慢性期医療提供には　時間が必要
- 時間を生み出す＝効率化
  - 字が読める
    - 読み込む無駄な時間　情報共有　外人
  - 無駄の排除
    - 転記ミス　情報伝達　探す時間が減る　サマリー
  - 情報の共有
    - 請求漏れ減少　電話確認減少　データ分析　処方チェック



医療安全になる
残業が減る
人件費削減
職員満足につながる
経営改善につながる

Copyright (C) 2026 医療法人財団　利定会　All Rights Reserved.

その他　電子カルテのメリット

- 情報共有による　その他のメリット
  - 多職種カンファレンスが楽になる
  - リハビリと他科が情報共有する　1日平均18単位
    - リハビリは量依存　単位数が多いほど儲かるのではなく　早く改善する
  - 栄養管理　褥瘡管理　感染管理
- 地域における　カルテ連携
- 電子カルテのタイプ
  - クラウド型　非常時に保存されている　ネット環境　WSがあれば参照可能
  - 若干遅い
- その他　業務の効率化
  - インカムの利用

Copyright (C) 2026 医療法人財団　利定会　All Rights Reserved.

「紙をコンピュータに置き換えるもの」ではない。

- 病院の働き方を変える基盤　特に物流　記録　残業
- 「電子カルテを導入しないリスク」
  - 人材確保で不利になる（若い医療職は電子カルテ環境を前提とする）
  - AIや医療DXの恩恵を受けにくい
  - 紙中心の運用では情報共有やデータ活用に限界がある
  - 将来的な制度や地域連携への対応が難しくなる可能性がある
- 「導入すると何が良いか」ではなく、「導入しない場合に何を失う可能性があるか」

Copyright (C) 2026 医療法人財団　利定会　All Rights Reserved.



さあ、私たちと一緒に…

大久野病院は、リハビリテーションを中心とした病院です。
患者様が安心して療養され、回復に向けて積極的にリハビリテーションに取り組んでいただけるよう支援いたします。

東京都委託事業
西多摩地域リハビリテーション支援センター
西多摩高次脳機能障害支援センター

医療法人財団　利定会
大 久 野 病 院
診療科：内科・リハビリテーション科・皮膚科
〒190-0181　東京都西多摩郡日の出町大久野6416
TEL　042-597-0873（代表）　　FAX　042-597-3339
HP　http://www.oogunohp.com

Copyright (C) 2026 医療法人財団　利定会　All Rights Reserved.